

エプソンのスマートチャージ

操作ガイド

準備 P.1

印刷用紙をセットする P.4

印刷 P.15

コピー P.22

スキャン P.25

ファクス P.27

消耗品の交換 P.38

印刷やスキャンの品質を改善する P.41

困ったときは P.49



※写真はフルセットモデルの場合

いつでも使用できるように大切に保管してください。

操作ガイド 目次

目次	項目	本操作ガイド	ファックスガイド (本体同梱 紙マニュアル)	準備ガイド (本体同梱 紙マニュアル)	ユーザーズガイド (CDマニュアル)	システム管理者 ガイド (CDマニュアル)
★操作編						
■準備						
付属品の確認	P1		P1			
保護材の取り外し	P1		P1			
オプション品の取り付け	P1		P1			
電話回線に接続	X		P1			
インクパックのセット (インクパックのセットに関しては保守サービス実施店またはスマートチャージセンターへ連絡ください)	X		P2			
設置と電源接続	P2		P2			
日時設定	P2		P3			
インクの初期充填 (インクパックのセットに関しては保守サービス実施店またはスマートチャージセンターへ連絡ください)	X		P3			
用紙のセット	P2		P3			
ファックスの初期設定	P3		P4			
ソフトウェアをインストールして、 コンピュータと接続	P3		P4			
■管理者設定						
管理者設定	X			P13		
管理者パスワードでプリンターの設定を ロックする	X			P13	P51	
プリンター設定ロックを解除する	X			P13		
利用者制限	X			P13	P49	
■印刷用紙をセットする						
印刷できる用紙とセット枚数	P4			P36		
用紙カセットに印刷用紙をセットする	P7			P40		
背面 MP ドレーブルに印刷用紙をセットする	P9			P42		
前面手差し給紙に印刷用紙をセットする	P11			P44		
封筒のセットの仕方とご注意	P12			P46		
ハガキのセットの仕方とご注意	P13			P47		
給紙装置の用紙サイズと用紙種類を設定する	P14			P48		
■原稿をセットする						
ADF にセットできる原稿	X			P49		
ADF に原稿をセットする	X			P49		
原稿台に原稿をセットする	X			P51		
■アドレス帳を管理する						
アドレス帳を管理する	X			P53	P38	
アドレスを登録する	X			P53	P38	
グループアドレスを登録する	X			P53	P40	
コンピュータを使ったアドレス帳登録と バックアップ	X			P54	P39	
■印刷						
操作パネルから印刷する	X			P55		

●青文字…本操作ガイドに記載されている項目です。

●■…本操作ガイドに記載されていない項目です。それぞれのガイドをご覧ください。

目次	項目	本操作ガイド	ファックスガイド (本体同梱 紙マニュアル)	準備ガイド (本体同梱 紙マニュアル)	ユーザーズガイド (CDマニュアル)	システム管理者 ガイド (CDマニュアル)
	コンピュータから印刷する	P15			P55	
	利用者制限時にプリンタードライバーでユーザー認証をする (Windowsのみ)	X			P56	
	基本の印刷 -Windows	P15			P56	
	基本の印刷 -Mac OS X	P16			P57	
	両面に印刷する	P18			P59	
	両面に印刷する -Windows	P18			P60	
	両面に印刷する -Mac OS X	P19			P61	
	複数ページを 1 ページに印刷する	X			P62	
	用紙サイズに合わせて印刷する	X			P63	
	複数のファイルをまとめて印刷する (Windowsのみ)	X			P65	
	分散して拡大印刷する (ポスター印刷) (Windowsのみ)	X			P66	
	その他の便利な印刷	X			P72	
	スマートデバイスから印刷する	P20			P75	
	Epson iPrint を使う	P20			P75	
	AirPrint を使う	P21			P76	
	印刷を中止する	X			P77	
	印刷を中止する - プリンターのボタン	X			P77	
	印刷を中止する - ジョブ確認メニュー	X			P77	
	印刷を中止する -Windows	X			P77	
	印刷を中止する -Mac OS X	X			P78	
■コピー						
	コピー	P22			P79	
	コピーモード	P23			P22	
■スキャン						
	操作パネルからスキャンする →スキャンの宛先の設定方法はシステム管理者ガイド P38 ~を参照ください。	X			P80	P38
	スキャンした画像をメール添付する	X			P80	
	スキャンした画像をネットワークフォルダーまたは FTP サーバーに保存する	X			P81	
	スキャンした画像を外部メモリーに保存する	X			P82	
	Document Capture Pro を使ってスキャンする (Windowsのみ)	X			P82	
	コンピュータからスキャンする	P25			P83	
	利用者制限時に EPSON Scan でユーザー認証する (Windowsのみ)	X			P83	P49
	オフィスモードでスキャンする	P25			P83	
	プロフェッショナルモードでスキャンする	X			P85	
	スマートデバイスからスキャンする	P26			P87	
■ファックス						
	ファックスの準備	P27	P4		P89	
	電話回線に接続	P27	P4		P89	
	プリンターの設定	P29	P6		P94	

操作ガイド 目 次

目次	項目	本操作ガイド	ファックスガイド (本体同梱 紙マニュアル)	準備ガイド (本体同梱 紙マニュアル)	ユーザーズガイド (CDマニュアル)	システム管理者 ガイド (CDマニュアル)
	ファックス送信の基本操作	P31	P8		P96	
	プリンターから直接ダイヤルする	P31	P8		P96	
	外付け電話機からダイヤルする（手動送信）	×	P9		P97	
	いろいろな送信方法 →ファックスの宛先の設定方法はシステム管理者ガイド P38～を参照ください。	P32	P10		P98	P38
	アドレス帳を使って送信する	×	P10		P96	
	ワンタッチボタンから送信する	P32	P10		P96	
	オングッキダイヤルを使う	×	P10		P98	
	送信内容を確認してから送信する	P32	P11		P97	
	指定した時刻に送信する	×	P11		P99	
	宛先を指定しないで送信文書を蓄積する	×	P11		P99	
	受信相手の操作で送信する（ポーリング送信）	×	P12		P100	
	同じ宛先の送信文書をまとめて送信する（バッチ送信）	×	P12		P101	
	A4 縦置き原稿を回転送信する（回転送信）	×	P12		×	
	大量ページのモノクロ原稿を送信する（ダイレクト送信）	×	P13		P100	
	優先してファックス送信する（優先送信）	×	P13		P100	
	異なるサイズの原稿をADFから送信する	×	P13		P100	
	コンピュータからファックスを送信する	×	P13		P101	
	ファックス受信の方法	P33	P14		P101	
	受信モードを設定する	P33	P14		P101	
	使い方から受信方法を選択する	P34	P15		×	
	いろいろな受信方法	×	P17		P103	
	ポーリング受信する	×	P17		P104	
	外付け電話機だけが受信する（リモート受信）	×	P17		P103	
	受信文書の処理方法	P36	P18		P104	
	印刷する	P36	P18		P104	
	印刷設定を変更する	P36	P18		P104	
	保存する	P36	P18		P104	
	受信ボックスに保存する	P36	P18		P104	
	設定する	P36	P18		P104	
	文章を確認する（画面で見る）	P37	P18		P105	
	外部メモリーに保存する	×	P19		P105	
	コンピューターに保存する	×	P20		P104	
	転送する	×	P20		P105	
	転送設定をする	×	P20		P105	P46
	転送先を設定する	×	P20		P105	
	転送失敗時の保存先を設定する	×	P21		P105	
	メール転送時の件名を設定する	×	P21		P105	
	その他のファックス機能	×	P22		P106	
	各種レポート、リスト印刷	×	P22		P106	
	セキュリティー設定をする	×	P22		P107	
	ファクスジョブを確認する	×	P23		P107	

●青文字…本操作ガイドに記載されている項目です。

●黒字…本操作ガイドに記載されていない項目です。それぞれのガイドをご覧ください。

目次	項目	本操作ガイド	ファックスガイド (本体同梱 紙マニュアル)	準備ガイド (本体同梱 紙マニュアル)	ユーザーズガイド (CDマニュアル)	システム管理者 ガイド (CDマニュアル)
	アドレス帳	×	P24		×	
	プリンターのアドレス帳に登録する	×	P24		×	P38
	登録内容を編集、削除する	×	P25		×	
	アドレス帳を印刷する	×	P25		×	
	LDAP サーバーのアドレス帳を利用する	×	P25		×	P41

■ソフトウェアとネットワークサービスのご案内

Epson Connect サービス	×			P125	
Web Config	×			P125	
Web ブラウザから Web Config を起動する	×			P125	
Windows から Web Config を起動する	×			P126	
Mac OS X から Web Config を起動する	×			P126	
必要なソフトウェア	×			P126	
Windows プリントドライバー	×			P126	
Mac OS X プリントドライバー	×			P128	
EPSON Scan (スキャナードライバー)	×			P129	
Document Capture Pro (Windowsのみ)	×			P130	
PC-FAX ドライバー (ファクスドライバー)	×			P130	
FAX Utility	×			P131	
E-Web Print (Windowsのみ)	×			P131	
EPSON Software Updater	×			P132	
EpsonNet Config	×			P132	
ソフトウェアをアンインストール（削除）する	×			P132	
ソフトウェアをアンインストール（削除）する -Windows	×			P132	
ソフトウェアをアンインストール（削除）する -Mac OS X	×			P133	
ソフトウェアをインストールする	×			P134	
ソフトウェアやファームウェアを更新する	×			P134	

■消耗品の交換

インクパックの交換が必要になったら、保守サービス実施店またはスマートチャージセンターへ連絡ください

メンテナンスボックスの状態を確認する -操作パネル	P38			P109	
メンテナンスボックスの状態を確認する -Windows	P38			P109	
メンテナンスボックスの状態を確認する -Mac OS X	P39			P109	
メンテナンスボックス取り扱い上の注意	P39			P111	
メンテナンスボックスを交換する	P39			P111	
メンテナンスボックスの回収と廃棄	P40			P113	

★トラブルシューティング編

■印刷やスキャンの品質を改善する

ノズルチェックとヘッドクリーニングをする	P41			P117	
ノズルチェックとヘッドクリーニングをする -操作パネル	P42			P117	

操作ガイド 目 次

目次	項目	本操作ガイド	ファックスガイド (本体同梱 紙マニュアル)	準備ガイド (本体同梱 紙マニュアル)	ユーザーズガイド (CDマニュアル)	システム管理者 ガイド (CDマニュアル)
	ノズルチェックとヘッドクリーニングをする -Windows	P43			P118	
	ノズルチェックとヘッドクリーニングをする -Mac OS X	P43			P118	
	強力クリーニングを実行する	P44			P119	
	印刷のズレ（ギャップ）を調整する	P44			P119	
	印刷のズレ（ギャップ）を調整する -操作パネル	P44			P119	
	印刷のズレ（ギャップ）を調整する -Windows	P45			P120	
	印刷のズレ（ギャップ）を調整する -Mac OS X	P45			P120	
	給紙経路をクリーニングする	P46			P121	
	ADFをクリーニングする	P47			P121	
	原稿台をクリーニングする	P48			P124	
■困ったときは						
	プリンターの状態を確認する	P49			P136	
	プリンター画面のメッセージを確認する	P49			P136	
	ジョブ確認メニューのエラーコードを確認する	P50			P137	
	プリンターの状態を確認する -Windows	P53			P141	
	プリンターの情報を確認する -Mac OS X	P54			P142	
	詰まった用紙を取り除く	P54			P142	
	前面カバー（A）から詰まった用紙を取り除く	P55			P143	
	背面MPトレイ（B1）から詰まった用紙を取り除く	P55			P143	
	前面手差し給紙（B2）から詰まった用紙を取り除く	P56			P144	
	用紙カセット（C1,C2,C3,C4）から詰まった用紙を取り除く	P57			P145	
	背面カバー（D1）と背面ユニット（D2）から詰まった用紙を取り除く	P58			P146	
	背面カバー（E）から詰まった用紙を取り除く	P60			P148	
	ADF（F）に詰まった用紙を取り除く	P61			P148	
	正しく給紙ができない	P63			P151	
	ADFから給紙できない	×			P152	
	電源、操作パネルのトラブル	×			P152	
	電源が入らない	×			P152	
	電源が切れない	×			P152	
	プリンターの画面が暗くなった	×			P152	
	印刷できない	P64			P153	
	印刷結果のトラブル	×			P153	
	印刷品質が悪い	×			P153	
	コピー品質が悪い	×			P155	
	コピーすると裏写りする	×			P155	
	印刷位置、サイズ、余白が思い通りにならない	×			P155	
	印刷用紙が汚れる、こすれる	×			P156	
	ハガキに縦長の写真を印刷すると宛名面と上下が逆になる	×			P156	

●青文字…本操作ガイドに記載されている項目です。

●■……本操作ガイドに記載されていない項目です。それぞれのガイドをご覧ください。

目次	項目	本操作ガイド	ファックスガイド (本体同梱 紙マニュアル)	準備ガイド (本体同梱 紙マニュアル)	ユーザーズガイド (CDマニュアル)	システム管理者 ガイド (CDマニュアル)
	文字が正しく印刷されない、文字化けする	×			P156	
	画像が反転する	×			P157	
	印刷結果のトラブルが解決しない	×			P157	
	印刷速度が遅い	P65			P157	
	スキャンできない	P66			P158	
	スキャン品質のトラブル	×			P159	
	スキャン品質が悪い	×			P159	
	文字がぼやける	×			P159	
	スキャンすると裏写りする	×			P159	
	モアレ（網目状の陰影）が出る	×			P160	
	意図した範囲、向こでスキャンできない	×			P160	
	スキャン品質のトラブルが解決しないときは	×			P161	
	スキャン時のその他のトラブル	×			P161	
	EPSON Scan のサムネイルプレビューが正常に動作しない	×			P161	
	スキャン速度が遅い	×			P161	
	PDF/Multi-TIFF 形式でスキャンすると動作が止まる	×			P161	
	ファックス送受信のトラブル	×			P161	
	ファックスの送信も受信もできない	×			P28	P161
	ファックスを送信できない	×			P29	P163
	特定の送信先にファックスを送信できない	×			P30	P163
	指定時間にファックスを送信できない	×			P30	P164
	ファックスが受信できない	×			P31	P164
	メモリー不足のメッセージが表示された	×			P29	P164
	きれいに送信できない	×			P30	P165
	原稿サイズと違うサイズで送信された	×			P32	P165
	きれいに受信できない	×			P31	P165
	A3 ファックスを受信できない	×			P31	P166
	受信ファックスが印刷されない	×			P32	P166
	ファックス時のその他のトラブル	×				P166
	プリンターに接続した外付け電話機で通話できない	×			P32	P166
	留守番電話が応答しない	×			P32	P166
	ナンバーディスプレイ機能が働かない	×			P32	P167
	受信文書に相手先のファックス番号が表示されない、またはファックス番号～	×			P32	P167
	その他のトラブル	P67				P167
	プリンターに触れたときに電気を感じる	P67				P167
	動作音が大きい	P67				P167
	日時、時刻がずれている	P68				P167
	外部メモリーが認識されない	P68				P168
	外部メモリーにデータが保存できない	P68				P168
	パスワードを忘れた	P68				P168
	ソフトウェアがセキュリティーソフトにブロックされる（Windowsのみ）	P68				P168

★ 操作編

準備

付属品の確認

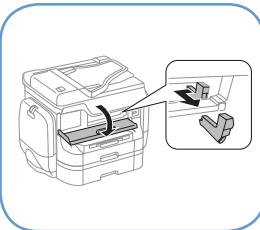
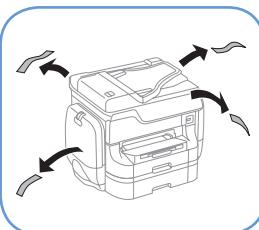
- インクパック (4 個)
- 電源コード
- ソフトウェアディスク
- 製品使用上のご注意 (シート)

不足や損傷しているものがあるときは、お買い上げの販売店に連絡してください。

- ファックスガイド (冊子)
- 操作ガイド

保護材の取り外し

保護テープや保護材は全て取り外してください。形状や個数、貼付場所などは予告なく変更されることがあります。



オプション品の取り付け

■ キャビネット

キャスター (車輪) を固定してから作業してください。

転倒防止部材 (転倒防止脚、固定金具) は必ず取り付けてください。

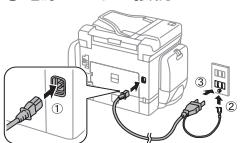
■ 増設カセット (2段まで増設可能)

セットアップ後に設定が必要です。設定方法は『ユーザーズガイド』(PDF マニュアル)をご覧ください。

設置と電源接続

USB ケーブルや LAN ケーブルは、ここではまだ接続しないでください。

- ①水平で安定した場所に設置する
- ②電源コードを接続する
- ③電源を入れる



製品本来の性能を発揮するために、直射日光が当たる場所や冷暖房器具の近くには置かないでください。

アース線の接続端子があるときは接続する

電源ランプが点滅しないときは電源コードの接続を確認してから【電源】ボタンを長めに押して、電源を入れ直してください

漏電による事故防止について

本製品の電源コードには、アース線（接地線）が付いています。アース線を接地すると、万が一製品が漏電したときに、電気を逃がし感電事故を防止できます。コンセントにアースの接続端子がない場合は、アース線端子付きのコンセントに変更していただくことをお勧めします。コンセントの変更については、お近くの電気工事店にご相談ください。アース線が接地できない場合でも、通常は感電の危険はありません。

日時設定

画面の案内に従って、日付と時刻を入力していきます。

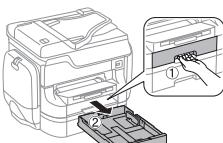
画面をタッチし、表示形式や数字を入力する



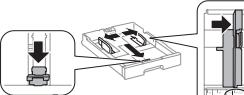
用紙のセット

用紙カセット 1 に A4 サイズの用紙をセットする手順を例に説明します。

- ①用紙カセットを引き抜く



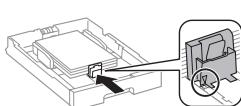
- ②A4 サイズに合わせて横の用紙ガイドをつまんで広げ、手前の用紙ガイド (縦) は端まで広げる



- ③印刷する面を下にし、用紙をセットする
セッタ枚数は、横の用紙ガイドの▼マークを超えないでください。



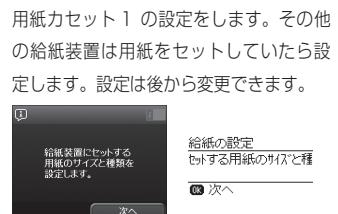
- ④手前の用紙ガイド (縦) を用紙に合わせる



- ⑤用紙カセットをゆっくりセットする

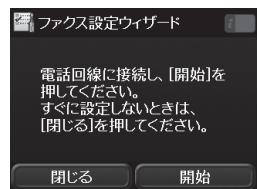


- ⑥画面に従い用紙サイズと種類を設定する



ファックスの初期設定

[開始] を押し、画面に従って設定してください。
詳細は『ファックスガイド』をご覧ください。
すぐに設定しない場合は[閉じる]を選択します。
次回ファックスモード起動時にファックスの設定をする方は、表示された画面で[はい]を選んでください。



ソフトウェアをインストールして、コンピューターと接続

ディスクドライブがない場合は以下にアクセスして作業を進めてください。

< <http://epson.sn> >

最新のOS 対応状況はエプソンのホームページをご覧ください。

< <http://www.epson.jp/support/taiou/os/> >

- Windows 複数のコンピューターに接続する場合は、こちらを選択してください。(システム管理者)
- ソフトウェアディスクをセットする



以降は画面に従って進めてください。

- 「自動再生」画面が表示されたら [InstallNavi.exe の実行] をクリックし、「ユーザーアカウント制御」画面では作業を続行してください。
- セキュリティソフトやファイヤーウォールからの警告画面では、「ブロックしない」や「許可する」などを選択して作業を続行してください。

- Mac OS X ■スマートフォン、タブレット端末から印刷する
- ソフトウェアディスクをセットします。表示されたアイコンをダブルクリック

Epson iPrint を使って印刷します。
以下の URL または QR コードにアクセスし、画面の案内に従って作業を進めてください。
< <http://epson.sn> >



スマートフォンなどから印刷する方法として、Web サービス (EpsonConnect)も利用できます。詳しくは以下をご覧ください。
< <https://www.epsonconnect.com> >

印刷用紙をセットする

印刷できる用紙とセット枚数

オプションのキャビネットと増設力セットユニット装着時は、複数段の用紙カセットを同時に引き出さないでください。

エプソン製専用紙（純正品）

用紙名称	対応サイズ	セット可能枚数				両面 印刷
		用紙 カセット 1	用紙 カセット 2~4	背面 MP トレイ	前面 手差し 給紙	
両面上質普通紙 <再生紙>	A3	200	400	40	1	自動、手動*
	A4	200	400	50	1	自動、手動*
写真用紙クリスピア <高光沢>	A3 ノビ、A3、四切	-	-	10	-	-
	A4、六切、2L判、KGサイズ、L判	-	-	20	-	-
写真用紙<光沢>	A3 ノビ、A3、四切	-	-	10	-	-
	A4、六切、2L判、ハイビジョン、KGサイズ、L判	-	-	20	-	-
写真用紙<綺目調>	A3 ノビ、A3	-	-	10	-	-
	A4、2L判、L判	-	-	20	-	-
写真用紙ライト<薄手光沢> 写真用紙エントリー<光沢>	A3 ノビ、A3	-	-	10	-	-
	A4、2L判、KGサイズ、L判	-	-	20	-	-
フォト光沢紙	A4	-	-	20	-	-
フォトマット紙	A3 ノビ、A3	-	-	10	-	-
	A4	-	-	20	-	-
スーパーファイン紙	A3 ノビ、A3	-	-	50	-	-
	A4	-	-	70	-	-
スーパーファイン専用ラベルシート	A4	-	-	1	-	-
スーパーファイン専用ハガキ	ハガキ	-	-	30	-	手動
両面マット名刺用紙	A4	-	-	1	-	手動

* : 手動両面印刷は背面 MP トレイのみ対応、片面印刷済みの用紙は 30 枚まで

参考

エプソン製専用紙（純正品）をユーザー定義サイズで印刷するときは、印刷品質は [標準] のみとなります。ただし、一部のドライバーでは高品質の印刷設定を選択できますが、その場合も [標準] の品質で印刷されます。

市販の印刷用紙

用紙名称	対応サイズ	セット可能枚数				両面 印刷
		用紙 カセット 1	用紙 カセット 2~4	背面 MP トレイ	前面 手差し 給紙	
普通紙 コピー用紙 レターヘッド 再生紙 色つき用紙 印刷済み用紙	A3、B4	用紙ガイドの▼マーク下の線まで	50	1	自動、手動*1*2	
	Legal、Letter、A4、B5、A5	用紙ガイドの▼マーク下の線まで	80	1	自動、手動*1*2	
	B6、A6	用紙ガイドの▼マーク下の線まで	-	80	1	手動*1*2
	ユーザー定義サイズ (mm) 55 × 127 ~ 105 × 148、 297 × 431.8 ~ 329 × 1200	-	-	1	-	手動
	ユーザー定義サイズ (mm) 105 × 148 ~ 148 × 210	-	-	80	1	手動*1*2
	ユーザー定義サイズ (mm) 148 × 210 ~ 215 × 297	-	-	80	1	自動、手動*1*2
	ユーザー定義サイズ (mm) 215 × 297 ~ 297 × 431.8	-	-	50	1	自動、手動*1*2
厚紙	A3、B4、 Legal、Letter、 A4、B5、A5、A6	-	-	10	-	手動*3
	ユーザー定義サイズ	-	-	1	-	手動
往復ハガキ*4	往復ハガキ	-	-	15	-	手動
郵便ハガキ*4	ハガキ	50	-	30	-	手動*1
郵便ハガキ（インクジェット紙）*4	ハガキ	50	-	30	-	手動*1
封筒	長形 3 号*5、長形 4 号*5、洋形 1 号*6、洋形 2 号*6、洋形 3 号*6、洋形 4 号*6	-	-	10	-	-
	角形 2 号、角形 20 号	-	-	1	-	-

*1：手動両面印刷は背面 MP トレイのみ対応

*2：手動両面時に片面印刷済みの用紙をセットするときは 30 枚まで

*3：手動両面時に片面印刷済みの用紙をセットするときは 5 枚まで

*4：日本郵便株式会社製（郵便光沢ハガキ＜写真用＞は非対応）

*5：Mac OS X は非対応

*6：宛名面のみ対応

用紙種類の一覧

以下は 2014 年 3 月現在の情報です。

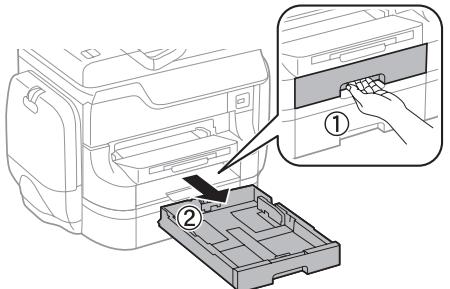
最適な印刷結果を得るために、印刷用紙に適した用紙種類を設定してください。

用紙名称	用紙種類	
	操作パネル	プリンタードライバー
コピー用紙、普通紙 両面上質普通紙＜再生紙＞	普通紙	普通紙
レターヘッド	レターヘッド	レターヘッド
再生紙	再生紙	再生紙
色つき用紙	色つき	色つき
印刷済み用紙	印刷済み	印刷済み
写真用紙クリスピア＜高光沢＞	写真用紙クリスピア	EPSON 写真用紙クリスピア
写真用紙＜光沢＞ 写真用紙＜絹目調＞ フォト光沢紙	写真用紙	EPSON 写真用紙
写真用紙ライト＜薄手光沢＞ 写真用紙エントリー＜光沢＞	写真用紙ライト	EPSON 写真用紙ライト
フォトマット紙	フォトマット紙	EPSON フォトマット紙
スーパーファイン紙 スーパーファイン専用ラベルシート	スーパーファイン紙	EPSON スーパーファイン紙
両面マット名刺用紙	両面マット名刺用紙	EPSON 両面マット名刺用紙
郵便ハガキ（インクジェット紙）	宛名面：郵便ハガキ 通信面：郵便ハガキ (IJ)	宛名面：郵便ハガキ 通信面：郵便ハガキ (IJ)
スーパーファイン専用ハガキ	宛名面：郵便ハガキ 通信面：スーパーファイン紙	宛名面：郵便ハガキ 通信面：EPSON スーパーファイン紙
往復ハガキ 郵便ハガキ	郵便ハガキ	郵便ハガキ
厚紙	厚紙	厚紙
封筒	封筒	封筒

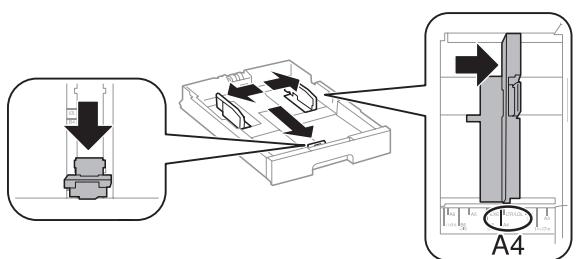
用紙カセットに印刷用紙をセットする

参考 オプションのキャビネットと増設カセットユニット装着時は、複数段の用紙カセットを同時に引き出さないでください。

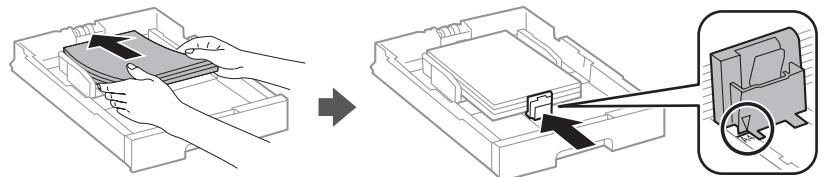
1. プリンターが動作していないことを確認して、用紙カセットを引き抜きます。



2. 手前の用紙ガイドはいっぱいまで広げて、左右の用紙ガイドはセットする印刷用紙のサイズに合わせます。

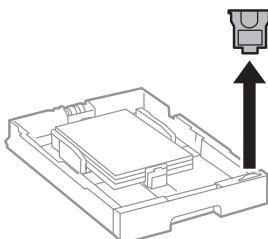


3. 印刷する面を下にしてセットして、手前の用紙ガイドを用紙に合わせます。



重要 セット可能枚数を超えてセットしないでください。普通紙は用紙ガイドの▼マーク下の線を越えてセットしないでください。

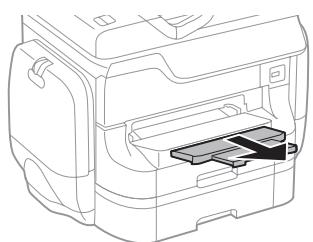
4. 用紙サイズラベルがセットした用紙サイズと一致していることを確認します。一致していないときはホルダーを取り外してラベルの表示を変えます。



5. 用紙カセットを奥までセットします。

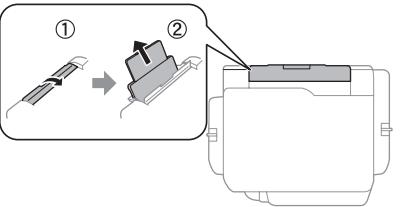
6. 用紙カセットにセットした用紙のサイズと種類を操作パネルから設定します。

7. 排紙トレイを引き出します。

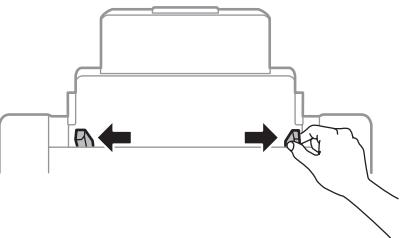


背面 MP トレイに印刷用紙をセットする

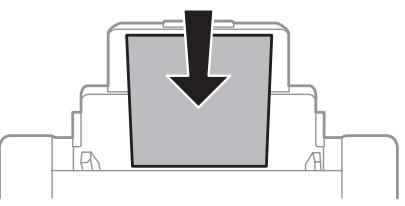
1. 給紙口カバーを開けて、用紙サポートを引き出します。



2. 用紙ガイドを広げます。

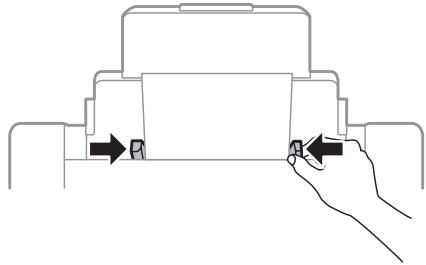


3. 印刷する面を手前にして、背面 MP トレイの中央にセットします。



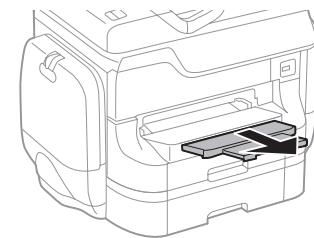
- 重要**
- ・セット可能枚数を超えてセットしないでください。普通紙は用紙ガイドの▼マーク下の線を越えてセットしないでください。
 - ・用紙は縦長にセットします。ただし、ユーザー定義サイズで、用紙の長辺を用紙幅として設定した用紙は横長にセットしてください。

4. 用紙ガイドを用紙に合わせます。



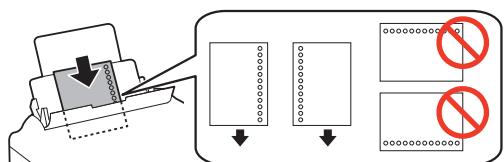
5. 背面 MP トレイにセットした用紙のサイズと種類を操作パネルから設定します。

6. 排紙トレイを引き出します。



参考

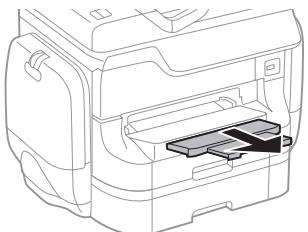
- ・印刷用紙の残りはパッケージに入れて保管してください。プリンターにセットしたまま放置すると、反りや品質低下の原因になります。
 - ・穴あき用紙は、以下の条件で印刷できます。ただし、自動両面印刷はできません。
 - ・セット可能枚数：1 枚
 - ・対応サイズ：A3、B4、A4、B5、A5、Letter、Legal
 - ・穴位置：上下端部にこないようセット
- 印刷データが穴位置にかかるないように調整してください。



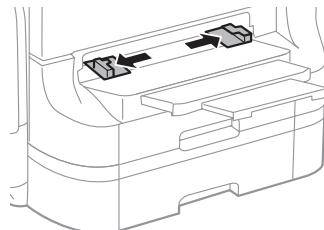
前面手差し給紙に印刷用紙をセットする

前面手差し給紙にセットできる用紙は1枚のみです。前面手差し給紙は排紙トレイを兼ねているため、印刷動作中に用紙のセットはできません。

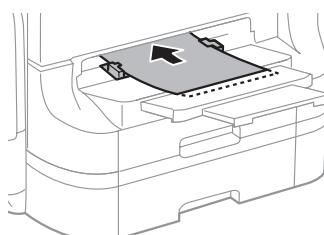
1. 排紙トレイを引き出します。



2. 用紙ガイドをセットする印刷用紙のサイズに合わせます。



3. 印刷する面を下にして、プリンターが自動で用紙を少し引き込むまで用紙を差し込みます。

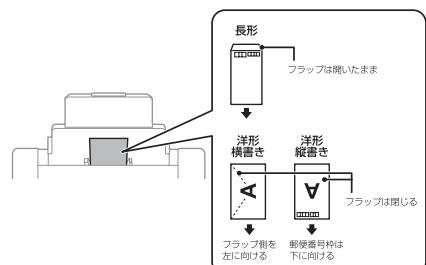


- 重要**
- 用紙は縦長にセットします。ただし、ユーザー定義サイズで、用紙の長辺を用紙幅として設定した用紙は横長にセットしてください。
 - 用紙はまっすぐにセットしてください。

- 参考** 用紙が引き込まれなかったときはセットし直してください。

封筒のセットの仕方とご注意

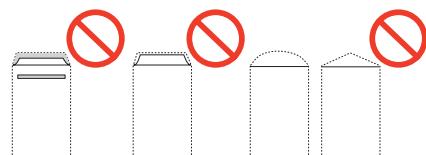
封筒は背面MPトレイのみにセットできます。
印刷する面を手前にして中央にセットし、用紙ガイドを封筒に合わせてください。



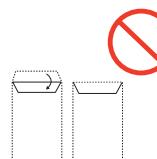
封筒は、よくさばいて側面を整えてください。封筒の束が膨らんでいるときは平らになるよう手でならして、膨らみを取り除いてください。



のり付けおよび接着の処理が施された封筒や二重封筒、窓付き封筒、フラップが円弧や三角形状の長形封筒や角形封筒は使用しないでください。紙詰まりや印刷汚れの原因になります。



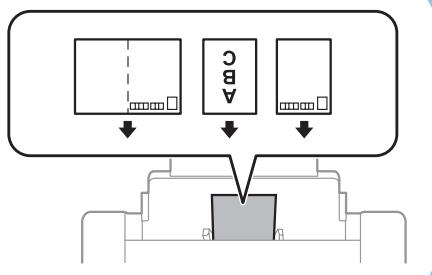
フラップを一度折った長形封筒や折り跡のある封筒、反った封筒は使用しないでください。紙詰まりや印刷汚れの原因になります。



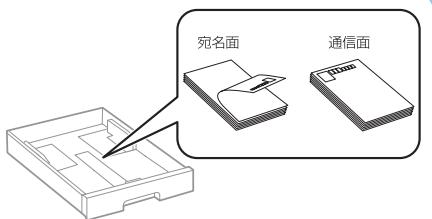
薄い封筒は使わないでください。印刷中に丸まる可能性があります。

ハガキのセットの仕方とご注意

背面 MP トレイにセットするときは、印刷する面を手前にして中央にセットし、用紙ガイドをハガキに合わせてください。



用紙カセットにセットするときは、印刷する面を下にしてセットし、用紙ガイドをハガキに合わせてください。



両面に印刷するときは、片面印刷後しばらく乾かし、反りを修正して（平らにして）からもう一方の面に印刷してください。宛名面から先に印刷することをお勧めします。

折り跡のある往復ハガキや写真店などでプリントした写真ハガキや絵ハガキなど、厚いハガキは使用しないでください。紙詰まりや印刷汚れの原因になります。

給紙装置の用紙サイズと用紙種類を設定する

セットした用紙のサイズと種類を、給紙装置ごとに操作パネルから設定します。この設定をすると、給紙装置を自動選択にして印刷したときに、印刷データの用紙サイズと種類に一致した用紙が自動で給紙されます。さらに、印刷のたびに給紙装置を選択する必要もなくなります。

1. ▶ボタンを押します。



2. 紙種選択ボタンを押します。

3. セットした用紙サイズと用紙種類を選択します。

印刷

コンピュータから印刷する

プリンタードライバーの設定が変更できないときは、管理者によって使用可能な機能が制限されている可能性があります。管理者に問い合わせてください。

基本の印刷 - Windows

参考

- 各設定項目の説明はヘルプをご覧ください。項目上で右クリックして【ヘルプ】をクリックしてください。
- アプリケーションソフトによって操作が異なります。詳しくはアプリケーションソフトのヘルプをご覧ください。

1. プリンターに印刷用紙をセットします。

2. 印刷するファイルを開きます。

3. 【ファイル】メニューの【印刷】（または【プリント】など）を選択します。

4. プリンターを選択します。

5. 【プロパティ】（または【詳細設定】など）をクリックして、プリンタードライバー（詳細な印刷設定）の画面を表示させます。



6. 以下の設定をします。

- 給紙方法：印刷用紙をセットした給紙装置を選択
- 用紙サイズ：アプリケーションソフトで設定した用紙サイズを選択
- 印刷方向：アプリケーションソフトで設定した印刷方向を選択
- 用紙種類：セットした印刷用紙の種類を選択
- カラー：モノクロ印刷する場合は【グレースケール】を選択

7. 【OK】をクリックしてプリンタードライバーの画面を閉じます。

8. 【印刷】をクリックします。

基本の印刷 - Mac OS X

参考

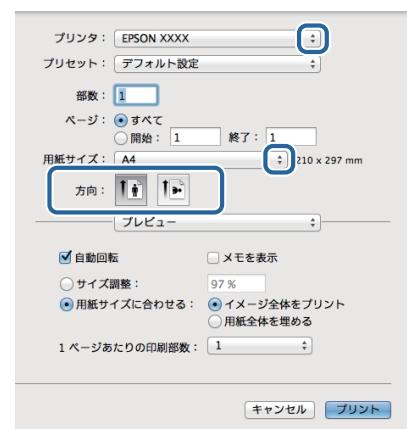
アプリケーションソフトによって操作が異なります。詳しくはアプリケーションソフトのヘルプをご覧ください。

1. プリンターに印刷用紙をセットします。

2. 印刷するファイルを開きます。

3. 【ファイル】メニューの【プリント】（または【印刷】など）を選択してプリント画面を表示させます。

必要であれば【詳細を表示】（または▼）をクリックして詳細設定画面を開きます。



4. 以下の設定をします。

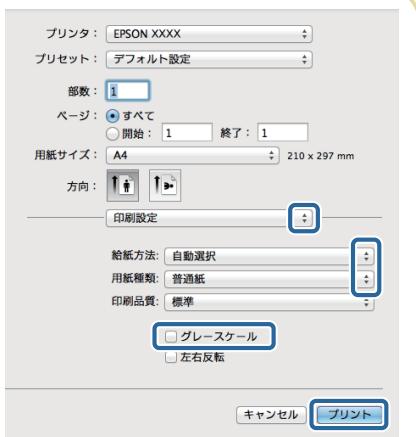
- プリンタ：お使いのプリンターを選択
- プリセット：登録した設定を使いたいときに選択
- 用紙サイズ：アプリケーションソフトで設定した用紙サイズを選択
- 方向：アプリケーションソフトで設定した印刷方向を選択

両面に印刷する

5. ポップアップメニューの【印刷設定】を選択します。

参考 Mac OS X v10.8.x以降で【印刷設定】メニューが表示されないときは、エプソンのプリンタードライバーが設定できていません。メニューの【システム環境設定】 - 【プリンタとスキャナ】（または【プリントとスキャン】、【プリントとファクス】）の順に選択して、一旦プリンターを削除してから、プリンターの追加をやり直してください。追加方法は以下をご覧ください。

<http://epson.jp>



6. 以下の設定をします。

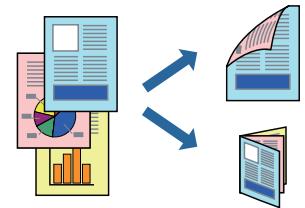
- ・給紙方法：印刷用紙をセットした給紙装置を選択
- ・用紙種類：セットした印刷用紙の種類を選択
- ・グレースケール：モノクロ印刷するときに選択

7. 【プリント】をクリックします。

両面印刷には以下の2種類があります。

- ・自動両面印刷
- ・手動両面印刷（Windowsのみ）

表面の印刷が終了した用紙を裏返してセットしてください。裏面に印刷されます。また、用紙を折ったときに冊子になるように印刷することもできます（Windowsのみ）。



- 参考** 両面印刷に対応していない用紙を使用すると、印刷品質の低下や紙詰まりの原因になります。
用紙の種類や印刷するデータによって、用紙の裏面にインクがにじむことがあります。

両面に印刷する - Windows

- 参考** 手動両面印刷は、[EPSON プリンターウィンドウ!3] が有効になっていないときできません。[EPSON プリンターウィンドウ!3] が無効になっているときは、プリンタードライバーの画面を表示させ、[ユーティリティー] タブの【拡張設定】をクリックして [EPSON プリンターウィンドウ!3 を使用する] をチェックしてください。
プリンターをネットワーク経由で操作、または共有プリンターとして使用していると、手動両面印刷できないことがあります。

1. プリンターに印刷用紙をセットします。

2. 印刷するファイルを開きます。

3. プリンタードライバーの画面を表示させます。

4. 【基本設定】タブの【両面印刷】から【両面（自動）- 長辺とじ】、【両面（自動）- 短辺とじ】、【両面（手動）- 長辺とじ】、【両面（手動）- 短辺とじ】のいずれかを選択します。

5. 【設定】をクリックし、各項目を設定して【OK】をクリックします。

- 参考** 冊子を作成するには【ブックレット】をチェックします。

6. [濃度調整] をクリックし、[文書タイプ] を設定して [OK] をクリックします。

文書タイプに合わせて [濃度調整] の設定項目が自動で調整されます。

参考

- ・自動両面印刷では、[濃度調整] 画面の [文書タイプ] と [基本設定] タブの [印刷品質] の設定の組み合わせによっては印刷速度が遅くなります。
- ・手動両面印刷では、[濃度調整] の設定はできません。

7. [基本設定] タブと [応用設定] タブの各項目を設定して [OK] をクリックします。

8. [印刷] をクリックします。

手動両面印刷では、表面の印刷が終了すると案内画面が表示されます。画面の指示に従ってください。

両面に印刷する - Mac OS X

1. プリンターに印刷用紙をセットします。

2. 印刷するファイルを開きます。

3. プリント画面を表示させます。

4. ポップアップメニューの [自動両面 / 排紙設定] を選択します。

5. 綴じ方と [文書タイプ] を設定します。

参考

- ・[文書タイプ] の設定によっては印刷速度が遅くなります。
- ・写真やグラフなど濃度の高いデータを印刷するときは、[文書タイプ] の [テキスト / イラスト] または [テキスト / 写真] を選択してください。それでも印刷結果のこすれや裏写りが気になるときは、[詳細設定] 横の矢印で印刷濃度や追加乾燥時間を調整してください。

6. 必要に応じてその他の項目を設定します。

7. [プリント] をクリックします。

スマートデバイスから印刷する

Epson iPrint を使う

Epson iPrint (エプソン アイプリント) は、スマートフォンやタブレット端末などのスマートデバイスから、写真や Web ページ、文書などが印刷できるアプリです。プリンターと同じ無線 LAN に接続したスマートデバイスから印刷するローカルプリントと、インターネット経由で外出先から印刷するリモートプリントがあります。リモートプリントを使うには、プリンターを Epson Connect サービスに登録してください。

以下の URL または QR コードから、スマートデバイスに Epson iPrint をインストールできます。

<http://ipr.to/c>



Epson iPrint の使い方

スマートデバイスで Epson iPrint を起動して、ホーム画面で使いたい項目を選択します。

画面は予告なく変更されることがあります。

①	起動時に表示されるホーム画面です。
②	プリンターの設定方法や FAQ などの情報ページを表示します。
③	プリンターの選択や設定をする画面を表示します。一度プリンターを選択すれば、次回からは選択しなくても使えます。
④	写真や文書、Web ページなど、印刷したいものを選択します。
⑤	用紙サイズや用紙種類などの印刷設定をする画面を表示します。
⑥	用紙サイズを表示します。ボタン形状になっているときは、ボタンを押すとプリンターの用紙設定情報を表示します。
⑦	選択した写真や文書を表示します。
⑧	印刷を開始します。



参考

iOS で動作する iPhone、iPad、iPod touch からドキュメントメニューで印刷するときは、iTunes のファイル共有機能で印刷するドキュメントを転送してから Epson iPrint を起動してください。

AirPrint を使う

AirPrint を使う

最新の iOS で動作する iOS 機器や Mac OS X v10.7.x 以降のコンピューターから、AirPrint 対応プリンターに無線で印刷できます。

参考

- 操作パネルの [セットアップ] で、プリンター設定メニューの給紙装置設定の情報表示を無効にしていると、AirPrint は使えません。
- AirPrint の詳しい情報は、アップル社ホームページの AirPrint のページをご覧ください。



1. プリンターに印刷用紙をセットします。

2. お使いの機器をプリンターと同じ無線 LAN に接続します。

3. 機器からプリンターに印刷します。

コピー

コピー

1. プリンターに印刷用紙をセットします。

2. 原稿をセットします。

3. ホーム画面で [コピー] を選択します。



4. 数字キーを使ってコピー枚数を入力します。

5. [レイアウト] を押して任意のレイアウトを選択します。

6. 必要に応じてその他の項目を設定します。さらに細かく設定したいときは [詳細設定] を押します。

参考

- [お気に入り] を押すと、ここで設定した内容をお気に入りに登録できます。
- [プレビュー] を押すと、プレビューが確認できます。ただし、ADF に原稿をセットしているときはプレビューできません。

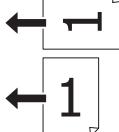
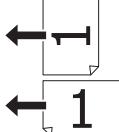
7. □ボタンを押します。

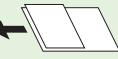


コピー モード

参考

- 項目は選択したレイアウトによって異なります。
- [詳細設定] を押すとさらに設定項目が表示されます。

項目	設定値と説明	
枚数	コピー枚数を入力します。	
レイアウト	標準	周囲に余白（フチ）ありでコピーします。
	2 アップ	複数ページの原稿を 1 枚の用紙にコピーします。 ADF に原稿をセットするときは、原稿の上側または左側を ADF の給紙口側にセットしてください。
	4 アップ	縦向き原稿は下図のようにセットし、[原稿の向き] を [縦原稿] に設定します。 
		横向き原稿は下図のようにセットし、[原稿の向き] を [横原稿] に設定します。 
	ID カード	ID カードの両面を一度にスキャンし、A4 サイズ紙の片面に並べてコピーします。
	ブック分割	冊子など見開きの原稿を 1 ページずつコピーします。
原稿サイズ	原稿のサイズを選択します。	
倍率	拡大または縮小します。 [オートフィット] を選択すると、選択した給紙装置の用紙サイズに合わせて拡大または縮小します。	
給紙方法	使用する給紙装置を選択します。 自動：印刷用紙をセットするときに設定した [給紙の設定] に従って給紙します。 前面手差し給紙：[前面手差し給紙] にセットした用紙のサイズと種類を設定します。	

項目	設定値と説明
両面	両面印刷のレイアウトを選択します。 レイアウトを選択し、[詳細設定] を押して、原稿と用紙のとじ位置を選択します。
原稿の向き	原稿の向きを選択します。
品質	原稿の種類を選択します。 文字：早く印刷できますが、印刷は薄くなります。 写真：高品質で印刷できますが、印刷に時間がかかります。
濃度	コピー濃度を設定します。
割り付け順序	[レイアウト] 設定で [2 アップ] または [4 アップ] を選択したときに、ページの並び順を選択します。
読み取り順序	[レイアウト] 設定で [ブック分割] を選択したときに、スキャンする順番を選択します。
影消し	冊子をコピーしたときに中央部に出る影や、厚い原稿をコピーしたときに周りに出る影を消します。
パンチ穴消し	パンチ穴を消してコピーします。
部単位でコピー	複数ページの原稿を複数部数コピーするときに、部単位でコピーしてページ順にソートします。
原稿サイズ混載	用紙の幅が同じ（A3 と A4、B4 と B5）原稿は、混在させて ADF にセットできます。混在させても原稿と同じサイズの印刷用紙に印刷します。 セットするときは下図のようにセットしてください。 
両面・乾燥時間	乾燥時間を選択します。
詳細画質調整	コントラストや鮮やかさなどの画質設定を調整します。

準備

印刷用紙をセットする

印刷

コピー

スキャン

アクセス

消耗品の交換

善品の刷りやすさを改め

困ったときは

スキャン

コンピューターからスキャンする

スキャナードライバー「EPSON Scan (エプソン スキャン)」でスキャンします。各設定項目の説明は EPSON Scan のヘルプをご覧ください。

オフィスマードでスキャンする

文書などを速く大量にスキャンできます。

1. 原稿をセットします。
2. EPSON Scan を起動します。
3. [モード] リストで [オフィスマード] を選択します。



4. [基本設定] タブで以下の設定をします。
 - ・取込装置：原稿をセットした装置を選択
 - ・サイズ：セットした原稿のサイズを選択
 - ・イメージタイプ：スキャンする画像の色数を選択
 - ・解像度：解像度を選択

5. [プレビュー] をクリックします。
プレビュー画面が表示されます。
参考 ADFに原稿をセットすると、プレビューするために1ページ目の原稿が送られます。
排紙された原稿をセットし直してください。

6. 必要に応じて [画像調整] タブの項目を設定します。
参考 文字をくっきりさせるなど、画像の調整ができます。

7. [スキャン] をクリックします。

8. [保存ファイルの設定] 画面で保存ファイルの設定をして、[OK] をクリックします。

スキャン結果が指定のフォルダーに保存されます。

参考 [保存形式] を PDF にすると、ファイルを保護するためのパスワードが設定できます。
[詳細設定] をクリックし、[セキュリティー] タブを選択して、設定してください。

スマートデバイスからスキャンする

プリンターと同じ無線 LAN に接続したスマートフォンやタブレット端末などのスマートデバイスから、Epson iPrint (エプソン アイプリント) で写真や文書をスキャンできます。スキャンしたデータはスマートデバイスやクラウドサービスに保存したり、メールで送信したり、印刷したりできます。以下の URL または QR コードからスマートデバイスに Epson iPrint をインストールできます。

<http://ipr.to/c>



Epson iPrint の使い方

スマートデバイスで Epson iPrint を起動して、ホーム画面で使いたい項目を選択します。

以下の画面は予告なく変更されることがあります。

- | | |
|---|--|
| ① | 起動時に表示されるホーム画面です。 |
| ② | プリンターの設定方法や FAQ などの情報ページを表示します。 |
| ③ | プリンターの選択や設定をする画面を表示します。一度プリンターを選択すれば、次回からは選択しなくても使えます。 |
| ④ | スキャン画面を表示します。 |
| ⑤ | 解像度などの設定画面を表示します。 |
| ⑥ | スキャンした画像が表示されます。 |
| ⑦ | スキャンを開始します。 |
| ⑧ | スキャンしたデータをスマートデバイスやクラウドサービスに保存する画面を表示します。 |
| ⑨ | スキャンしたデータをメールで送信する画面を表示します。 |
| ⑩ | スキャンしたデータを印刷する画面を表示します。 |



ファクス

ファクスの準備

電話回線を接続

プリンターと電話回線を接続します。プリンターのセットアップ時にファクス設定をしなかったときは、ここから始めます。

● 使用できる電話回線

一般加入電話回線 (PSTN)、構内交換機 (PBX) で使用できます。

ただし、以下のシステムや電話回線では使用できないことがあります。

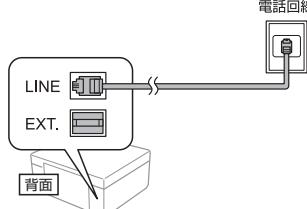
- ・ADSL や光ファイバーなどの IP 電話回線
- ・デジタル回線 (ISDN)
- ・一部の構内交換機 (PBX)
- ・各種サービス (キャッチホンなど) の提供を受けている電話回線
- ・加入電話回線との間にターミナルアダプター、VoIP アダプター、スプリッター、ADSL モデムなどの各種アダプターと接続しているとき
- ・ドアホンやビジネスホンには対応していません

● 電話回線とプリンターの接続方法

モジュラーケーブルで電話回線とプリンターを接続します。お手持ちの 6 極 2 芯 (RJ-11) のモジュラーケーブルを接続してください。

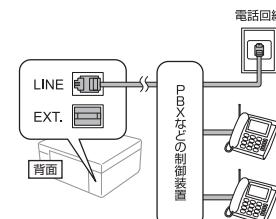
- 重要**
- ・外付け電話機を接続するときのみ EXT. ポートのキャップを取り外してください。
 - ・電話線を分歧して電話機とプリンターを接続するなどのブランチ接続はしないでください。
- 参考**
- 落雷が頻繁に発生する地域では、サージプロテクターのご使用をお勧めします。

一般回線



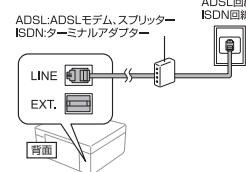
構内交換機 (PBX)

構内交換機を使った内線電話をご利用のときは、電話回線と本製品の間に PBX などの制御装置があります。



ADSL/ISDN

ADSL 環境で使用するときは ADSL モデム (別にスプリッターが必要な場合もあります)、ISDN 回線で使用するときはターミナルアダプターに接続してください。

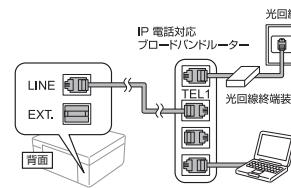


光回線

光回線で使用するときは IP 電話対応のプロードバンドルーターに接続します。設定の詳細はご契約の回線業者様に確認してください。

参考

2 回線契約していないときは必ずルーターの TEL1 (ポート名称はルーターにより異なります。A や 1 などの先頭の番号) に接続してください。

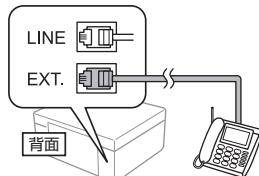
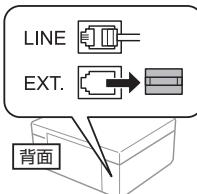


● 電話機とプリンターの接続方法

1 つの電話回線で、ファクスも電話も使用したいときは、お手持ちの電話機を外付け電話機としてプリンターに接続します。

- 参考**
- ・ファクス機能付き電話機を外付け電話機として使用するには、ファクス機能付き電話機のファクス機能を停止してから使用してください。詳細はファクス機能付き電話機のマニュアルをご覧ください。
 - ・ナンバーディスプレイ機能や留守番電話機能を使うにはプリンターの設定が必要です。詳細は以下をご覧ください。

- ① プリンターの EXT. ポートからキャップを外します。
- ② プリンターと電話機をモジュラーケーブルで接続します。
- ③ 外付け電話機の受話器を上げて「電話回線使用中です」のメッセージが表示されることを確認します。



プリンターの設定

プリンターをファクスとして使うには設定が必要です。以下の2通りの方法で設定できます。

- ・ファクス設定ウィザードで設定
- ・個別に項目を選んで設定

プリンターを電話回線に接続してから設定してください。初回電源投入時にファクス設定したときは、プリンターの設定は終了しています。引っ越しなどで環境が変わったときは設定し直してください。

● [ファクス設定ウィザード] で設定する

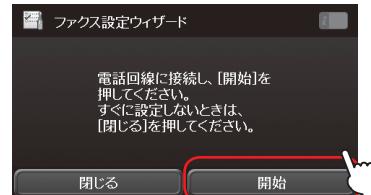
ファクスを使うために必要なプリンター設定を、画面の指示に従って行います。「ファクス設定ウィザード」は初回電源投入時にも自動で表示されます。

①ホーム画面でセットアップモードを選択します。

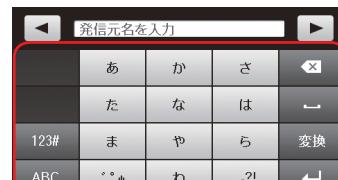
②[システム管理設定]-[ファクス設定]-[ファクス設定ウィザード]を選択します。

③【開始】を押します。

この後は、画面の指示に従って進めます。

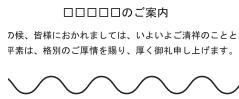


④文字入力画面が表示されたら、発信元名（会社名や自分の名前など）と発信元番号（接続した回線の電話番号）を入力します。

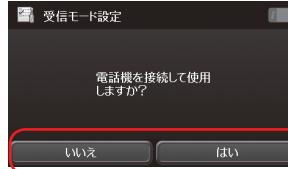


参考

登録した発信元名と発信元番号は、送信ファクスのヘッダー情報になります。

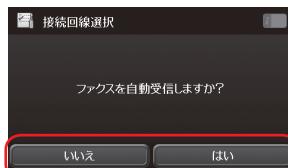


⑤受信モードを設定します。



【いいえ】：「自動」に設定されます。

【はい】：外付け電話機を使用する設定にして次の画面に進みます。



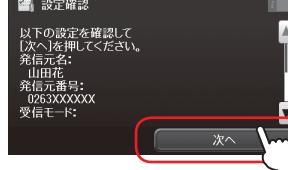
【いいえ】：「手動」に設定されます。

【はい】：「ファクス / 電話自動切替」に設定されます。

⑥設定を確認します。

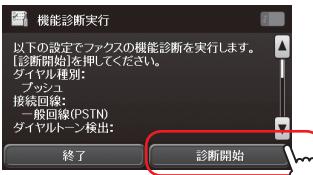
手順4～5で設定した内容が表示されているか確認し【次へ】を押します。

修正する場合は【戻る】ボタンを押してください。



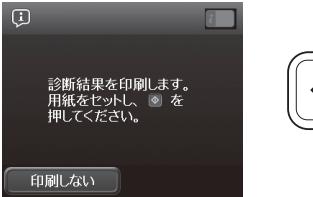
⑦【診断開始】を押します。

プリンターの接続や回線接続を確認して送受信ができる状態か確認します。



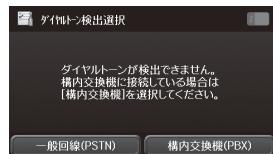
⑧モノクロまたはカラーの【スタート】ボタンを押します。

診断結果を印刷します。

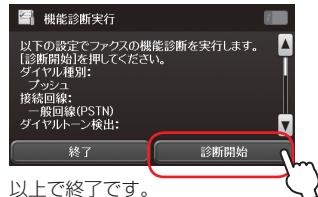


ファクス診断レポートにエラーが表示されたら、「対処方法」に従って対処します。

画面にメッセージが表示されたら画面に従って対処してください。



⑨【終了】を押します。



以上で終了です。

●項目を選んで設定する

[ファクス設定ウィザード] で受信モードなどの基本設定をしてから、必要に応じて他の項目を設定します。

●給紙装置を設定する

複数の給紙装置（手差し給紙は除く）がある場合、ファクスで使用しない給紙装置を設定します。写真用紙などの専用紙をセットしたときは設定することをお勧めします。初期値は全ての給紙装置が「オン」に設定されています。

給紙装置にセットした用紙の種類とサイズを設定すると、受信文書のサイズに合わせて自動で用紙を給紙することができます（対応機種のみ）。A3サイズやB4サイズで受信するときは、用紙をカセットにセットしておいてください。詳細は『操作ガイド』（紙マニュアル）または『ユーザーズガイド』（電子マニュアル）をご覧ください。

①ホーム画面からセットアップモードを選択します。

②[システム管理設定]-[プリンター設定]-[給紙装置設定]を選択します。

③[給紙口自動選択]-[ファクス]を選択します。

④ファクスで使用しない給紙装置を選択して、[オフ]に設定します。

ファクス送信の基本操作

カラーまたはモノクロでファクスを送信します。原稿に合わせて送信設定を変更できます。

- 参考**
- ・ファクスの送信時に、相手先が話し中などでつながらないときは自動でリダイヤルします。リダイヤル回数、リダイヤル間隔は変更できます。
 - ・電話回線が使用中（通話やファクス動作中）でも、送信予約ができます（モノクロメモリー送信最大50件、ダイレクト送信1件）。送信予約文書は【ジョブ確認メニュー】の【ジョブモニター】で確認、削除できます。
 - ・【送信失敗文書保存】を【オン】にしていると送信できなかった文書が保存され【ジョブ確認メニュー】の【ジョブモニター】から再送信ができます。

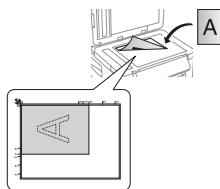
プリンターから直接ダイヤルする

操作パネルから宛先を指定して送信します。

- ① 原稿をセットします。

一度に送れる原稿は100ページまでです。

原稿台



ADF



- ② ホーム画面でファクスモードを選択します。



- ③ 【ファクス番号を入力】を選択して、数字入力画面（またはテンキー）で宛先（ファクス番号）を入力します。

・【履歴】や【アドレス帳】と組み合わせて、複数の宛先（100件または200件まで）が入力できます。ただし、カラー送信は宛先1件のみです。

・【セキュリティー設定】で【直接ダイヤル制限】が設定されているときは、テンキーからは入力ができません。

せん。【アドレス帳】や【履歴】、ワンタッチボタンから入力してください。

- ・外線発信番号を設定しているときは、電話番号の先頭に「#」を入力してください。

- ④ 必要に応じて画質や送信方法などを設定します。
【メニュー】 - 【送信設定】で設定値の変更ができます。
ファクス画面の設定値をタッチしても変更できます。



- 参考** 【お気に入り】（または【お気に入り】ボタン）を押すと送信設定が【お気に入り】に登録できます。

- ⑤ モノクロまたはカラーの【スタート】ボタンを押します。
両面原稿のカラー送信はできません。

【スタート】ボタンを押す前に、【プレビュー】を押すと、送信内容を画面で確認できます。

- 参考** カラー送信は、読み取りながら送信するため通信に時間がかかります。また、カラー送信中は他の操作はできません。

いろいろな送信方法

ワンタッチボタンから送信する

頻繁に使用する電話番号はアドレス帳の1～10に登録すればワンタッチボタンから呼び出せます。

- ① 原稿をセットします。
- ② ホーム画面からファクスモードを選択します。
- ③ ワンタッチダイヤルから宛先を選択します。
- ④ 必要に応じて送信設定を変更します。

この後は画面の指示に従って操作してください。送信を中止するときは【ストップ】ボタンを押してください。

送信内容を確認してから送信する

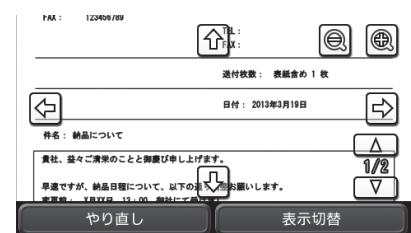
ファクス送信前にプレビュー画面で送信内容を確認できます。ダイレクト送信やカラー送信時はプレビューできません。

- 参考** 相手先のファクス機の仕様に合わせるため、プレビューで確認した画質のまま送信されないことがあります。

- ① 原稿をセットします。
- ② ホーム画面からファクスモードを選択します。
- ③ 宛先を入力します。
- 必要に応じて送信設定を変更します。
- ④ 【プレビュー】を押します。

⑤ プレビュー画面で送信文書を確認します。

- △ □ ◇ ◆ : 矢印方向に画面が移動します。
◎ ◑ : 縮小 / 拡大します。
△ ▽ : 前ページ / 次ページに切り替えます。
[やり直し] : プレビューを中止します。
[表示切替] : 操作アイコンの表示の有無を切り替えます。



参考

プレビュー中に無操作が20秒以上続くと、自動で送信を開始します。

- ⑥ 確認したらモノクロの【スタート】ボタンを押します。

この後は画面の指示に従って操作してください。送信を中止するときは【ストップ】ボタンを押してください。

ファクス受信の方法

ファクス受信モードには、以下の3通りがあります。

- ・プリンターだけで受信（自動受信）
- ・外付け電話機で受けてから受信（手動受信）
- ・ファクスと通話を自動判別して受信（ファクス／電話自動切替）

●受信モードを設定する

受信モードを設定します。

- ①ホーム画面でセットアップモードを選択します。
- ②【システム管理設定】 - 【ファクス設定】 - 【受信設定】を選択します。
- ③【受信モード】を選択します。
【自動】・【手動】・【ファクス／電話自動切替】から選択します。

自動受信

自動受信はファクス専用でご使用になる方や
ファクス利用が多い方にお勧めです。

設定した回数（初期値は5回）の着信音が鳴り
終わると、自動的にファクス受信を開始します。

初期値は自動受信に設定されています。

重要

外付け電話機を接続しないときは、必ず
自動受信モードに設定してください。

参考

【呼び出し回数】の設定は、以下をご覧ください。
「メニュー一覧」 - 「ファクス設定」35ページ

手動受信

ファクス利用が少ない方や一度電話に出てから受信したい方にお勧めです。

外付け電話機で電話を受けてからプリンター操作で受信を開始します。

参考

リモート受信を設定しておくと、プリンターで操作しなくとも外付け電話機だけで受信が開始できます。

手動受信の操作

- ①外付け電話機の呼び出し音が鳴ったら受話器を上げます。
- ②ファクス信号（ポー音）が聞こえたら操作パネルの【ファクス開始】を押します。
- ③【受信】を押して、モノクロまたはカラーの【スタート】ボタンを押してから、受話器を置きます。

ファクス／電話自動切替

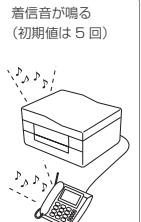
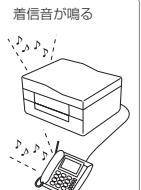
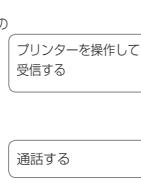
ファクス／電話自動切替は1つの電話回線しかないが、ファクスも電話も使用したい方にお勧めです。着信時にファクス受信または音声通話なのかをプリンターが自動で判断します。

相手がファクスの場合は自動で受信を開始し、音声通話の場合は外付け電話機を鳴らします。

重要 外付け電話機を呼び出しているときにも、発信者に課金されます。

使い方から受信方法を選択する

ご使用の環境に合わせて受信方法を選択してください。初期値は【自動】に設定されています。

外付け電話機	使用環境	受信モード	動作
接続しない	電話回線をファクス回線で使用する。	自動	 <p>着信音が鳴る（初期値は5回）</p> <p>→</p> <p>ファクスのとき</p>  <p>ファクスを自動で受信</p>
接続する	電話回線が1回線でファクスも電話も使用するが、ファクスは自動で受信したい	ファクス／電話自動切替	 <p>着信音が鳴る（初期値は5回）</p> <p>→</p> <p>ファクスのとき</p>  <p>受話器を取って通話する</p>  <p>着信は鳴ったまま</p> <p>→</p> <p>受話器を取らない設定した【電話呼び出し回数】を鳴らした後、ファクスに切り替わる</p>
	電話回線が1回線で、主に通話で使用	手動	 <p>着信音が鳴る</p> <p>→</p> <p>受話器を上げる</p>  <p>ファクスのとき</p> <p>→</p> <p>プリンターを操作して受信する</p>  <p>電話のとき</p> <p>→</p> <p>通話する</p>

リモート受信を設定しておくと、外付け電話機の操作だけで、受信が開始できます。

留守番電話、ナンバーディスプレイ電話の受信設定

●留守番機能付き電話機を接続

留守番機能を使うには設定が必要です。

外付け電話機の留守番設定をする電話機で設定した呼び出し回数鳴る → ファックスのとき → ファクスを自動で受信
留守番電話機が留守応答する → 電話のとき → 留守番電話機が留守応答する

- ・プリンターの受信モードは【自動】に設定します。
- ・自動受信するまでの呼び出し回数を留守番電話の呼び出し回数より多く設定してください。少ないと先にプリンターが応答を始めるため留守番電話への録音や通話ができません。電話機の呼び出し回数の設定は電話機のマニュアルをご覧ください。
- ・外付け電話機の留守番機能を使用しないときは、【ファクス / 電話自動切替】に設定することをお勧めします。

●ナンバーディスプレイ対応電話機を接続

- ・電話番号を表示するには、ナンバーディスプレイ回線の契約が必要です。
- ・ナンバーディスプレイを表示するには、プリンターの設定が必要です。【セットアップモード】-[システム管理設定] - [ファクス設定] - [基本設定] で [ナンバーディスプレイ対応] を設定します。[外付け電話機優先] は外付け電話機とプリンターに電話番号が表示されます。[オン] はプリンターにのみ電話番号が表示されます。
アドレス帳に登録されている相手先は名称で表示されます。
- ・ナンバーディスプレイ機能を使った着信拒否機能はプリンターにはありません。印刷したくないときは受信ボックスに保存するか、自動受信で【外付け電話機優先】に設定して外付け電話機の着信拒否をご利用ください。詳細は電話機のマニュアルをご覧ください。

接続例	表示例					
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>電話番号（アドレス帳に登録があればその名称）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>非通知（発信者が拒否）</td> </tr> <tr> <td>表示範囲（国際電話など）</td> </tr> <tr> <td>公衆電話</td> </tr> <tr> <td>表示できません</td> </tr> </tbody> </table>	電話番号（アドレス帳に登録があればその名称）	非通知（発信者が拒否）	表示範囲（国際電話など）	公衆電話	表示できません
電話番号（アドレス帳に登録があればその名称）						
非通知（発信者が拒否）						
表示範囲（国際電話など）						
公衆電話						
表示できません						

受信文書の処理方法

受信した文書は、印刷、保存、転送のいずれかの方法で処理できます。また印刷と保存など組み合わせることもできます。

●印刷する

印刷設定を変更する

●保存する

受信ボックスに保存する

■ 設定する

消耗品の交換

メンテナンスボックスの状態を確認する

操作パネルまたはコンピューターからインク残量の目安とメンテナンスボックス空き容量の目安が確認できます。

メンテナンスボックスの状態を確認する - 操作パネル

- 操作パネルのボタンを押します。

- [プリンター情報] を選択します。

参考

右端のアイコンがメンテナンスボックスの空き容量を示します。

メンテナンスボックスの状態を確認する - Windows

- プリンタードライバーの画面を表示させます。

- [ユーティリティー] タブの [EPSON プリンターウィンドウ!3] をクリックして、[詳細表示] をクリックします。

参考

[EPSON プリンターウィンドウ!3] が無効になっているときは、[ユーティリティー] タブの [拡張設定] をクリックして [EPSON プリンターウィンドウ!3 を使用する] をチェックしてください。

■ 文書を確認する（画面で見る）

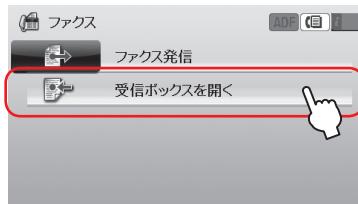
受信ボックスの受信文書をプリンターの画面で確認します。

① ホーム画面に、未処理のファックス文書（新着または未転送など）を知らせるアイコンが点灯したのを確認します。



② ホーム画面でファックスモードを選択します。

③ [受信ボックスを開く] を選択します。



④ 受信ボックスにパスワードを設定しているときは、パスワードを入力します。

参考

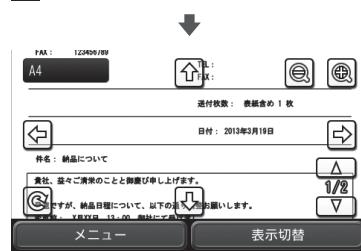
プリンターに管理者を設定しているときは、管理者パスワードを入力しても開きます。

⑤ 受信文書をリストから選択します。

プレビュー画面が表示されます。



⑥ は未読の文書です。



⑦ 右: 右に 90° 回転します。
⑧ ⊞ ⊞ ⊞ : 矢印方向に画面が移動します。
⑨ ⊞ ⊞ : 編小 / 拡大します。
⑩ ▲ ▼ : 前ページ / 次ページに切り替えます。
[表示切替]: 操作アイコンの表示を切り替えます。

⑥ 確認したら [メニュー] を押して、文書の処理（印刷や削除など）を選択します。

受信ボックスに蓄積された受信文書がメモリー容量を超えるとファックスの受信ができなくなります。

受信後は速やかに受信文書を確認して削除することをお勧めします。

メンテナンスボックスの状態を確認する - Mac OS X

1. プリンタードライバーユーティリティを起動します。

- Mac OS X v10.6.x ~ v10.9.x

メニューの「システム環境設定」 - 「プリンタとスキャナ」(または「プリントとスキャン」、[プリントとファックス])の順に選択し、お使いのプリンターを選択します。「オプションとサプライ」 - 「ユーティリティ」 - 「プリンタユーティリティを開く」の順にクリックします。

- Mac OS X v10.5.8

メニューの「システム環境設定」 - 「プリントとファックス」の順に選択し、お使いのプリンターを選択します。[プリントキューを開く] - [ユーティリティ] の順にクリックします。

2. [EPSON プリンターウィンドウ] をクリックします。

メンテナンスボックス取り扱い上のご注意

メンテナンスボックスを交換する前に以下の注意事項を確認してください。

- メンテナンスボックスのICチップに触らないでください。正常な動作や印刷ができなくなるおそれがあります。
- 天面のフィルムは剥がさないでください。インクが漏れることがあります。
- メンテナンスボックスは密封するまで傾けないでください。インクが漏れることがあります。
- 直射日光を避けて保管してください。
- 印刷中は交換しないでください。廃インクが漏れることがあります。
- 取り外して長期間放置したメンテナンスボックスは、再使用しないでください。内部のインクが固化し、インクを吸収できません。

メンテナンスボックスを交換する

メンテナンスボックスは、クリーニング時や印刷時に排出される廃インクを溜める容器です。

メンテナンスボックス交換のメッセージが表示されたら、以下の手順に従ってください。

参考 インクあふれ防止のため、いっぱいになるとボックスを交換するまで印刷できませんが、ファックス送信や外部メモリーへのデータ保存などはできます。

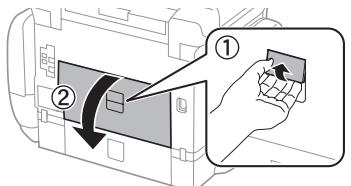
1. 新しいメンテナンスボックスを箱から取り出します。

重要

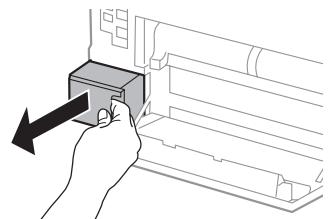
- メンテナンスボックスのICチップに触らないでください。正常な動作や印刷ができなくなるおそれがあります。
- 天面のフィルムは剥がさないでください。インクが漏れることがあります。

参考 使用済みメンテナンスボックスを入れるための透明袋が添付されています。

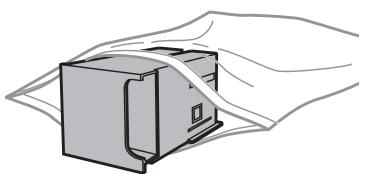
2. 背面カバーを開けます。



3. 使用済みメンテナンスボックスを引き出します。



4. 使用済みメンテナンスボックスを付属の透明袋に入れ、ジッパーを閉めて密封します。



5. 新しいメンテナンスボックスをプリンターの奥までセットします。

6. 背面カバーを閉めます。

メンテナンスボックスの回収と廃棄

使用済みメンテナンスボックスは、「引取回収サービス」をご利用ください。回収サービスの詳細は、エプソンのホームページをご覧ください。

<http://www.epson.jp/recycle/>

廃棄する場合は地域の法令に従って廃棄してください。

★ ブラザープリンターアドバイス

★ ブラザープリンターアドバイス

■ 印刷やスキャンの品質を改善する

ノズルチェックとヘッドクリーニングをする

ノズルが目詰まりしていると、印刷がかすれたり、スジが入ったり、意図しない色で印刷されたりします。印刷品質に問題があるときは、ノズルチェック機能を使用してノズルの目詰まりを確認してください。ノズルが目詰まりしているときはヘッドクリーニングをしてください。ノズルチェックとヘッドクリーニングは操作パネルまたはコンピューターから実行できます。

重要 ヘッドクリーニング中は、電源を切ったり、インクケースを開けたりしないでください。
正常に印刷できなくなるおそれがあります。

参考

- ・ヘッドクリーニングは必要以上に行わないでください。インクを吐出してクリーニングするため、インクが消費されます。
- ・インク残量が少ないと、ヘッドクリーニングできないことがあります。保守サービス実施店またはスマートチャージセンターにお問い合わせの上、インクパックを交換してから実行してください。
- ・ノズルチェックとヘッドクリーニングを交互に4回程度繰り返しても目詰まりが解消されないときは、強力クリーニングを1回実行してください。改善されないときは、印刷しない状態で6時間以上放置した後、再度ノズルチェックとヘッドクリーニングを実行してください。放置中に印刷動作が入った場合は放置時間を延長してください。電源を切って放置することをお勧めします。それでも改善されないときは、保守サービス実施店またはスマートチャージセンターにご連絡ください。
- ・プリントヘッドが乾燥して目詰まりすることを防ぐため、電源の「入」「切」は必ずPボタンで行ってください。
- ・プリントヘッドを常に最適な状態に保つため、定期的に印刷することをお勧めします。

ノズルチェックとヘッドクリーニングをする - 操作パネル

1. プリンターにA4サイズの普通紙をセットします。

2. ホーム画面で【セットアップ】を選択します。

3. 【メンテナンス】 - 【プリントヘッドのノズルチェック】の順に選択します。

4. 画面の指示に従ってノズルチェックパターンを印刷します。

参考 印刷パターンは機種によって異なります。

5. ノズルチェックパターンを下図のサンプルと比較します。

・全ての線が印刷されている：ノズルは目詰まりていません。ノズルチェックを終了します。



・印刷されていない線がある：ノズルが目詰まりしている可能性があります。次の手順に進みます。



6. 画面の指示に従ってヘッドクリーニングを実行します。

7. クリーニングが終わったら、再度ノズルチェックパターンを印刷します。ノズルチェックパターンの全ての線が印刷されるまで、ノズルチェックとヘッドクリーニングを繰り返します。

ノズルチェックとヘッドクリーニングをする - Windows

1. プリンターに A4 サイズの普通紙をセットします。

2. プリンタードライバーの画面を表示させます。

3. [ユーティリティ] タブの [ノズルチェック] をクリックします。

4. 画面の指示に従って操作します。

ノズルチェックとヘッドクリーニングをする - Mac OS X

1. A4 サイズの普通紙がプリンターにセットされていることを確認します。

2. プリンタードライバーユーティリティを起動します。

- Mac OS X v10.6.x ~ v10.9.x
メニューの [システム環境設定] - [プリンタとスキャナ] (または [プリントとスキャン]、[プリントとファックス]) の順に選択し、お使いのプリンターを選択します。[オプションとサプライ] - [ユーティリティ] - [プリンタユーティリティを開く] の順にクリックします。
- Mac OS X v10.5.8
メニューの [システム環境設定] - [プリントとファックス] の順に選択し、お使いのプリンターを選択します。[プリントキューを開く] - [ユーティリティ] の順にクリックします。

3. [ノズルチェック] をクリックします。

4. 画面の指示に従って操作します。

強力クリーニングを実行する

参考 強力クリーニングはメンテナンスボックスの容量を消費します。メンテナンスボックスの空き容量が限界に達したら、メンテナンスボックスを交換してください。

1. 電源が切れた状態で、**上**ボタンと**下**ボタンを同時に押して実行確認画面を表示させます。

2. 画面の指示に従って強力クリーニングを実行します。

参考 強力クリーニングが実行できなかったときは、画面のメッセージの内容を解決してください。その後プリンターの電源を切り、強力クリーニングをやり直してください。

3. クリーニングが終わったらノズルチェックをして、ノズルの目詰まりが改善されたか確認します。

印刷のズレ（ギャップ）を調整する

印刷位置がずれて、縦の墨線がずれたりぼやけたような印刷結果になったりするときは、ギャップ調整してください。

印刷のズレ（ギャップ）を調整する - 操作パネル

1. プリンターに A4 サイズの普通紙をセットします。

2. ホーム画面で [セットアップ] を選択します。

3. [メンテナンス] - [ギャップ調整] の順に選択します。

4. [プリントヘッドの調整] または [紙送り調整] を選択して、画面の指示に従ってギャップ調整パターンを印刷します。

- プリントヘッドの調整：印刷結果がぼやけているときや、縦線がガタついて見えるようなときに選択します。
- 紙送り調整：一定間隔で横縞模様のようなものが出るときに選択します。

参考 印刷パターンは機種によって異なります。

5. 画面の指示に従ってギャップを調整します。 #1

- プリントヘッドの調整：それぞれのグループでもっとも縦ジグのないパターンの番号を入力します。



- 紙送り調整：隙間や重なりのより少ないパターンの番号を入力します。



印刷のズレ（ギャップ）を調整する - Windows

1. プリンターに A4 サイズの普通紙をセットします。

2. プリンタードライバーの画面を表示させます。

3. [ユーティリティ] タブの [ギャップ調整] をクリックします。

4. 画面の指示に従って操作します。

印刷のズレ（ギャップ）を調整する - Mac OS X

1. A4 サイズの普通紙がプリンターにセットされていることを確認します。

2. プリンタードライバーユーティリティを起動します。

· Mac OS X v10.6.x ~ v10.9.x

メニューの [システム環境設定] - [プリンタとスキャナ]（または [プリントとスキャン]、[プリントとファックス]）の順に選択し、お使いのプリンターを選択します。[オプションとサプライ] - [ユーティリティ] - [プリンタユーティリティを開く] の順にクリックします。

· Mac OS X v10.5.8

メニューの [システム環境設定] - [プリントとファックス] の順に選択し、お使いのプリンターを選択します。[プリントキューを開く] - [ユーティリティ] の順にクリックします。

3. [ギャップ調整] をクリックします。

4. 画面の指示に従って操作します。

給紙経路をクリーニングする

印刷物に汚れやこすれがあるときや、印刷用紙が正しく給紙されないときは、プリンター内部（ローラー）をクリーニングしてください。

重要 プリンター内部はティッシュペーパーなどで拭かないでください。繊維くずなどでプリントヘッドが詰まりすることがあります。

1. クリーニング用の用紙をプリンターにセットします。

- ・印刷物が汚れたりこすれたりするときは、A3 サイズの普通紙をクリーニングしたい給紙装置にセットしてください。
- ・給紙が正しくできないときは、背面 MP トレイにはエプソン製専用紙に同梱されているクリーニングシートを、用紙カセットには普通紙をセットしてください。クリーニングシートがないときは、普通紙で代用できます。

参考

クリーニングシートは以下からもお買い求めいただけます。

<http://www.epson.jp/shop/>

商品名：PX/PM 用クリーニングシート

2. ホーム画面で [セットアップ] を選択します。

3. [メンテナンス] - [内部ローラークリーニング] の順に選択します。

4. 給紙装置を選択して、画面の指示に従って給紙経路をクリーニングします。

参考

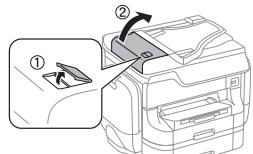
- ・印刷物に汚れやこすれがなくなるまでこの作業を繰り返してください。それでも解決できないときは、他の給紙装置をクリーニングしてみてください。
- ・給紙が正しくできなかったときはこの手順を 2 ~ 3 回繰り返してください。
- ・クリーニングシートは、3 回程度の通紙で効果がなくなります。

ADFをクリーニングする

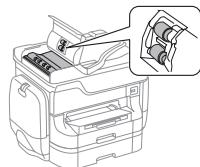
ADFからコピーやスキャンなどをすると汚れが出たり、原稿の給紙不良が発生したりするときは、ADFをクリーニングしてください。

重要 アルコールやシンナーなどでプリンターを拭かないでください。プリンターを損傷するおそれがあります。

1. ADFカバーを開けます。



2. ローラー部など内部に付着している紙粉や塵、ホコリなどを、柔らかい布でから拭きます。



3. 原稿カバーを開けます。



4. イラストで示した部分を拭きます。



参考

- ガラス面に油脂や頑固な汚れが付いたときは、柔らかい布に少量のガラスクリーナーを付けて拭いてください。
- 汚れを落とした後は水分が残らないようよく拭き取ってください。
- ガラス面を強く押さないでください。
- ガラス面をこすったり、傷を受けたりしないようにご注意ください。傷が付くとスキャン品質が低下するおそれがあります。

原稿台をクリーニングする

印刷物に汚れやこすれがあるときや、スキャンしたデータにムラやシミなどがあるときは、原稿台をクリーニングしてください。

重要 アルコールやシンナーなどでプリンターを拭かないでください。プリンターを損傷するおそれがあります。

1. 原稿カバーを開けます。



2. 原稿台のガラス面を、柔らかい布でから拭きます。

参考

- ガラス面に油脂や頑固な汚れが付いたときは、柔らかい布に少量のガラスクリーナーを付けて拭いてください。
- 汚れを落とした後は水分が残らないようよく拭き取ってください。
- ガラス面を強く押さないでください。
- ガラス面をこすったり、傷を受けたりしないようにご注意ください。傷が付くとスキャン品質が低下するおそれがあります。

困ったときは

プリンターの状態を確認する

プリンター画面のメッセージを確認する

プリンターの画面にメッセージが表示されたら、画面の指示または以下の対処方法に従ってトラブルを解決してください。

メッセージ	対処方法
プリンターエラーが発生しました。電源を入れ直してください。詳しくはマニュアルをご覧ください。 エラーコード：XXXXX	プリンター内部に用紙や保護材が入っていたら取り除いてください。電源を入れ直しても同じメッセージが表示されるときは、エラーコードを控えてから保守サービス実施店またはスマートチャージセンターにご連絡ください。
プリンターエラーが発生しました。詳しくはマニュアルをご覧ください。	プリンターが故障している可能性があります。保守サービス実施店またはスマートチャージセンターに修理を依頼してください。ただし、スキャンなど、印刷以外の機能は使用できます。
増設カセットユニットの接続可能数を超えていました。電源を切ってから、接続数を減らしてください。詳しくはマニュアルをご覧ください。	増設できるカセットユニットは2段までです。それ以上の増設カセットユニットは取り付けの逆の手順で取り外してください。
XXが故障したため、印刷できません。別の給紙装置からは印刷できます。	電源を入れ直して、用紙カセットをセットし直してください。それでも同じメッセージが表示されるときは、保守サービス実施店またはスマートチャージセンターに修理を依頼してください。
XXの給紙ローラーが交換時期に近づいています。	給紙ローラーは定期交換部品です。交換時期に達すると、背面MPトレイや表示された用紙カセットから正しく給紙できなくなります。お早めに保守サービス実施店またはスマートチャージセンターに交換を依頼してください。
XXの給紙ローラーが交換時期に達しました。	給紙ローラーの交換が必要です。保守サービス実施店またはスマートチャージセンターへ連絡してください。
インク量が限界値以下ためインクパック交換が必要です。	プリントヘッドの品質を維持するため、インクが完全になくなる前に動作を停止するように設計されています。新しいインクパックへの交換が必要です。保守サービス実施店またはスマートチャージセンターへ連絡してください。
用紙設定画面の自動表示を「オフ」に設定しました。一部の機能が使えなくなります。詳しくは、マニュアルをご覧ください。	「用紙設定画面自動表示」設定が無効になっているとAirPrintは使用できません。
コンピューターとの通信エラーが発生しました。コンピューターとの接続を確認してください。	コンピューターとプリンターを正しく接続してください。ネットワークで接続しているときは、「ネットワークガイド」をご覧ください。接続に問題がないのにメッセージが表示されるときは、EPSON ScanとDocumentCapture Proがインストールされているか確認してください。
ダイヤルトーンが検出できません。	「セットアップ」-「システム管理設定」-「ファックス設定」-「基本設定」-「接続回線」の順に選択して、「構内交換機(PBX)」を選択すると問題が解決することがあります。外線発信番号が必要な環境では、「構内交換機(PBX)」を選択した後に、外線発信番号を登録してください。登録後に外線の宛先にファックス送信するときは、外線発信番号の代わりに#(シャープ)を入力します。これにより通信がより確実になります。それでも同じメッセージが表示されるときは、「ダイヤルトーン検出」を無効にしてください。ただし、ファックス番号の最初の番号が抜けるなど、間違った番号にダイヤルしてしまう可能性があります。
アドレスとサブネットマスクの組み合わせが有効ではありません。詳しくはマニュアルをご覧ください。	「ネットワークガイド」をご覧ください。
Recovery Mode	ファームウェアのアップデートに失敗したため、リカバリーモードで起動しました。以下の手順でもう一度ファームウェアをアップデートしてください。 1. コンピューターとプリンターをUSB接続します（リカバリーモード中のアップデートは、ネットワーク接続ではできません）。 2. エプソンのホームページから最新のファームウェアをダウンロードしてアップデートを開始します。 詳しくはダウンロードページの「アップデート方法」をご覧ください。

ジョブ確認メニューのエラーコードを確認する

実行したジョブに何らかのエラーが発生すると、ジョブ履歴にエラーコードが表示されます。エラーの内容は操作パネルのボタンを押して、[ジョブ履歴]を選択すると確認できます。エラーの状況と対処方法は以下の表をご覧ください。

コード	状況	対処方法
001	停電でプリンターの電源が切れたため、ジョブがキャンセルされました。	-
106	コンピューターからの印刷が制限されているため、印刷できません。	プリンターの管理者に問い合わせてください。
107	ユーザー認証に失敗したため、ジョブがキャンセルされました。	・ユーザー名とパスワードが正しいか確認してください。 ・[セットアップ]-[システム管理設定]-[セキュリティー設定]-[利用者制限]の順に選択します。利用者制限を有効にして、認証情報がないジョブを許可してください。
108	プリンターの電源が切られたため、パスワード印刷データが破棄されました。	-
109	受信文書が削除されたため、再印刷できません。	-
110	両面印刷に対応していない用紙が設定されたため、片面で印刷しました。	両面で印刷したいときは、両面印刷対応の用紙をセットしてください。
201	文書を送信または受信中にプリンターのメモリーが一杯になりました。	・[ジョブ確認メニュー]の[ジョブモニター]で、印刷されていない受信文書を印刷してください。 ・[ジョブ確認メニュー]の[ジョブストレージ]で、受信ボックスに保存されているデータを削除してください。 ・1つの宛先にモノクロで送信する場合は、ダイレクト送信を利用することができます。 ・複数枚の原稿は分割して送信してください。
202	文書を送信または受信中に、相手のファックス機によって通信が切断されました。	しばらくしてから再送信するか、相手先に確認してください。
203	ダイヤルトーンが検出できません	・モジュラーケーブルが正しく接続され、回線が正しく動作することを確認してください。 ・プリンターを構内交換機(PBX)またはターミナルアダプターに接続しているときは、「接続回線」設定を「構内交換機(PBX)」に変更してください。 ・[セットアップ]-[システム管理設定]-[ファックス設定]-[基本設定]-[ダイヤルトーン検出]の順に選択して、ダイヤルトーン検出を無効にしてください。
204	相手のファックス機が話し中です。	しばらくしてから再送信してください。
205	相手のファックス機が応答しません。	しばらくしてから再送信してください。
206	モジュラーケーブルがLINEポートとEXT.ポートに正しく接続されていません。	プリンターのLINEポートとEXT.ポートの接続を確認してください。
207	プリンターが電話回線に接続されていません。	モジュラーケーブルを電話回線に接続してください。
208	複数の宛先の内、いくつかの宛先に文書を送信できませんでした。	ファックスモードの[レポート印刷]で[通信管理レポート]か、直前のジョブの場合は[通信結果レポート]を印刷して送信できなかった宛先を確認してください。[送信失敗文書保存]設定を有効にしていると、「ジョブ確認メニュー」の[ジョブモニター]から再送信できます。
301	外部メモリーの容量が不足しています。	・外部メモリーの容量を増やしてください。 ・原稿の枚数を減らしてください。 ・スキャンの解像度を低くするか圧縮率を高くして、スキャンした画像のサイズを小さくしてください。
302	外部メモリーが書き込み禁止になっています。	外部メモリーの書き込み禁止を解除してください。

コード	状況	対処方法
303	スキャンした画像を保存するために必要なフォルダーが外部メモリーに作成できません。	他の外部メモリーを挿入してください。
304	外部メモリーが取り外されました。外部メモリーを再度挿入してください。	外部メモリーを再度挿入してください。
305	スキャンした画像の保存中に何らかのエラーが発生しました。	-
306	プリンターのメモリーが不足しています。	他の実行中のジョブが終了するまで待ってください。
311	DNS エラーが発生しました	<ul style="list-style-type: none"> ・[セットアップ] - [システム管理設定] - [ネットワーク設定] ・[ネットワーク詳細設定] - [DNS サーバー] の順に選択して、DNS 設定を確認してください。 ・サーバー、コンピューター、アクセスポイントの DNS 設定を確認してください。
312	認証エラーが発生しました。	[セットアップ] - [システム管理設定] - [ネットワーク設定] - [ネットワーク詳細設定] - [メールサーバー] - [サーバー設定] の順に選択して、サーバー設定を確認してください。
313	通信エラーが発生しました	<ul style="list-style-type: none"> ・[セットアップ] - [システム管理設定] - [ネットワーク設定] ・[ネットワーク詳細設定] - [メールサーバー] の順に選択します。[サーバー設定] で設定内容を確認してください。また、接続診断を行うと、エラー原因が確認できます。 ・ネットワーク接続を確認してください。詳しくは「ネットワークガイド」をご覧ください。
314	スキャンした画像のサイズが、メールに添付できるサイズを超えてています。	<ul style="list-style-type: none"> ・スキャン設定の【添付最大ファイルサイズ】を大きくしてください。 ・スキャンの解像度を低くするか圧縮率を高くして、スキャンした画像のサイズを小さくしてください。
315	プリンターのメモリーが不足しています。	他の実行中のジョブが終了してから再度実行してください。
321	DNS エラーが発生しました。	<ul style="list-style-type: none"> ・[セットアップ] - [システム管理設定] - [ネットワーク設定] ・[ネットワーク詳細設定] - [DNS サーバー] の順に選択して、DNS 設定を確認してください。 ・サーバー、コンピューター、アクセスポイントの DNS 設定を確認してください。
322	認証エラーが発生しました。	【保存先】の設定を確認してください。
323	通信エラーが発生しました。	<ul style="list-style-type: none"> ・【保存先】の設定を確認してください。 ・ネットワーク接続を確認してください。詳しくは「ネットワークガイド」をご覧ください。
324	保存先フォルダーに同じ名前のファイルが存在しています。	<ul style="list-style-type: none"> ・保存先フォルダーにある同じ名前のファイルを削除してください。 ・【ファイル設定】でファイルヘッダーを別の文字に変更してください。
325	保存先フォルダーの容量が不足しています。	<ul style="list-style-type: none"> ・保存先フォルダーの容量を増やしてください。 ・原稿の枚数を減らしてください。 ・スキャンの解像度を低くするか圧縮率を高くして、スキャンした画像のサイズを小さくしてください。
327	プリンターのメモリーが不足しています。	他の実行中のジョブが終了するまで待ってください。
328	保存先フォルダーが見つかりません。	【保存先】の設定を確認してください。

コード	状況	対処方法
331	宛先リストを取得中に通信エラーが発生しました。	ネットワーク接続を確認してください。詳しくは「ネットワークガイド」をご覧ください。
332	スキャンした画像のサイズが、サーバーに送信できるサイズを超えています。	原稿の枚数を減らしてください。
333	選択した宛先の情報がサーバー上で変更されたため、宛先が見つかりません。	宛先を選択し直してください。
334	スキャンした画像の送信中に何らかのエラーが発生しました。	-
341	通信エラーが発生しました。	<ul style="list-style-type: none"> ・プリンターとコンピューターの接続を確認してください。ネットワークで接続しているときは、「ネットワークガイド」をご覧ください。 ・Document Capture Pro がインストールされているか確認してください。
401	外部メモリーの容量が不足しています。	外部メモリーの容量を増やしてください。
402	外部メモリーが書き込み禁止になっています。	外部メモリーの書き込み禁止を解除してください。
404	外部メモリーが取り外されました。	外部メモリーを再度挿入してください。
405	受信文書保存中に書き込みエラーが発生しました。	<ul style="list-style-type: none"> ・外部メモリーを再度挿入してください。 ・【保存専用フォルダーの作成】でフォルダーを作成した、別の外部メモリーを挿入してください。
411	DNS エラーが発生しました。	<ul style="list-style-type: none"> ・[セットアップ] - [システム管理設定] - [ネットワーク設定] ・[ネットワーク詳細設定] - [DNS サーバー] の順に選択して、DNS 設定を確認してください。 ・サーバー、コンピューター、アクセスポイントの DNS 設定を確認してください。
412	認証エラーが発生しました。	[セットアップ] - [システム管理設定] - [ネットワーク設定] - [ネットワーク詳細設定] - [メールサーバー] - [サーバー設定] の順に選択して、サーバー設定を確認してください。
413	受信文書を転送中にエラーが発生しました。	<ul style="list-style-type: none"> ・[セットアップ] - [システム管理設定] - [ネットワーク設定] ・[ネットワーク詳細設定] - [メールサーバー] の順に選択します。[サーバー設定] で設定内容を確認してください。また、接続診断を行うと、エラー原因が確認できます。 ・ネットワーク接続を確認してください。詳しくは「ネットワークガイド」をご覧ください。
421	DNS エラーが発生しました。	<ul style="list-style-type: none"> ・[セットアップ] - [システム管理設定] - [ネットワーク設定] ・[ネットワーク詳細設定] - [DNS サーバー] の順に選択して、DNS 設定を確認してください。 ・サーバー、コンピューター、アクセスポイントの DNS 設定を確認してください。
422	認証エラーが発生しました。	[セットアップ] - [システム管理設定] - [ファックス設定] - [出力設定] - [受信ファックスの処理] - [その他の設定] の順に選択して、【転送先】で指定されているフォルダーの設定を確認してください。

コード	状況	対処方法
423	通信エラーが発生しました。または、同じ名前のファイルが開かれているか、読み取り専用になっている可能性があります。	<ul style="list-style-type: none"> ネットワーク接続を確認してください。詳しくは「ネットワークガイド」をご覧ください。 [セットアップ] - [システム管理設定] - [ファックス設定] - [出力設定] - [受信ファックスの処理] - [その他の設定] の順に選択して、[転送先] で指定されているフォルダーの設定を確認してください。 同名のファイルを閉じるか、読み取り専用を解除してください。
425	転送先フォルダーの容量が不足しています	転送先フォルダーの容量を増やしてください。
428	転送先フォルダーが見つかりません。	[セットアップ] - [システム管理設定] - [ファックス設定] - [出力設定] - [受信ファックスの処理] - [その他の設定] の順に選択して、[転送先] で指定されているフォルダーの設定を確認してください。

プリンターの状態を確認する - Mac OS X

1. プリンタードライバーユーティリティーを起動します。
・Mac OS X v10.6.x ~ v10.9.x
メニューの [システム環境設定] - [プリンタとスキャナ] (または [プリントとスキャン]、[プリントとファックス]) の順に選択し、お使いのプリンターを選択します。[オプションとサプライ] - [ユーティリティ] - [プリンタユーティリティを開く] の順にクリックします。
・Mac OS X v10.5.8
メニューの [システム環境設定] - [プリントとファックス] の順に選択し、お使いのプリンターを選択します。[プリントキューを開く] - [ユーティリティ] の順にクリックします。

2. [EPSON プリンターウィンドウ] をクリックします。

プリンターの状態を確認する - Windows

1. プリンタードライバーの画面を表示させます。

2. [ユーティリティー] タブの [EPSON プリンターウィンドウ!3] をクリックして、[詳細表示] をクリックします。

参考 [EPSON プリンターウィンドウ!3] が無効になっているときは、[ユーティリティー] タブの [拡張設定] をクリックして [EPSON プリンターウィンドウ!3 を使用する] をチェックしてください。

詰まった用紙を取り除く

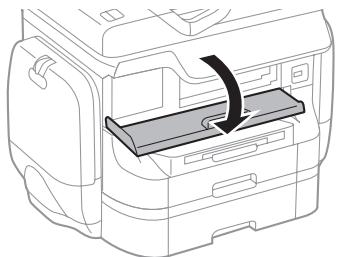
プリンターの画面の指示に従い、用紙が詰まっている（ちぎれた紙片が残っている）箇所を順番に確認して取り除いてください。

注意 プリンター内部に手を入れて用紙を取り出すときは、操作パネルのボタンには触らないでください。プリンターが動作してけがをするおそれがあります。また、突起などでけがをしないように注意してください。

重要 用紙はゆっくりと引き抜いてください。勢いよく引っ張るとプリンターが故障することがあります。

前面カバー（A）から詰まった用紙を取り除く

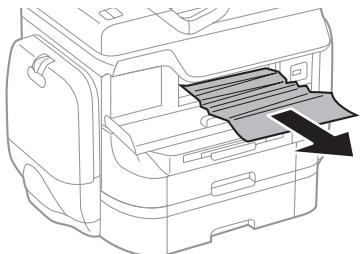
1. 前面カバーを開けます。



2. 詰まっている用紙を取り除きます。

重要

プリンター内部の部品には触らないでください。動作不良の原因となるおそれがあります。

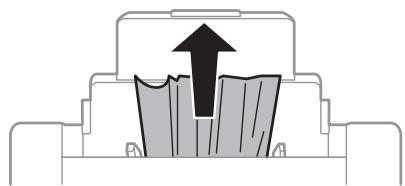


3. 前面カバーを閉めます。

参考 紙片が内部に残ってしまったときは、エラー解除後に、[セットアップ] - [メンテナンス] - [紙片取り除き] を選択してください。紙片が取り除きやすくなります。

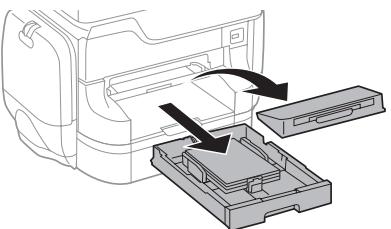
背面 MP トレイ（B1）から詰まった用紙を取り除く

詰まっている用紙を取り除きます。

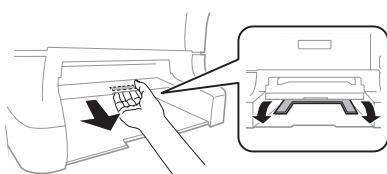


前面手差し給紙（B2）から詰まった用紙を取り除く

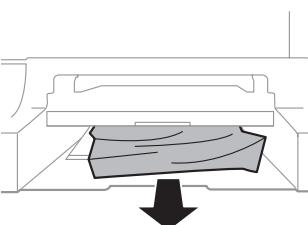
1. 排紙トレイを取り外して、用紙カセットを引き抜きます。



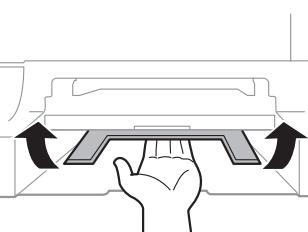
2. レバーを手前に引きます。
カバーが下がります。



3. 詰まっている用紙を取り除きます。



4. カバーを戻します。

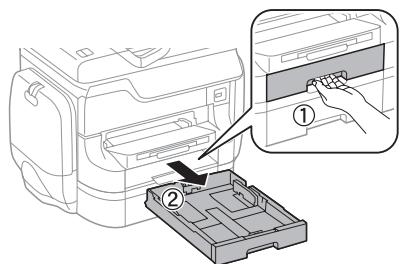


5. 用紙カセットと排紙トレイをセットします。

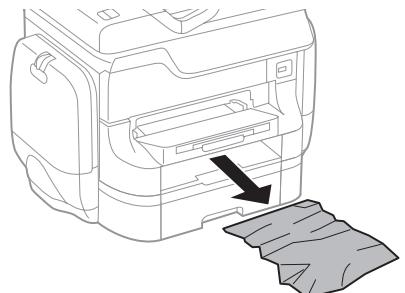
用紙カセット (C1、C2、C3、C4) から 詰まった用紙を取り除く

参考 オプションのキャビネットと増設カセットユニットを取り付けているときは、用紙カセットを同時に複数段引き出さないでください。

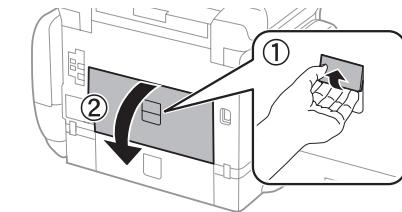
1. 用紙カセットを引き抜きます。



2. 詰まっている用紙を取り除きます。



3. 用紙カセットをセットします。

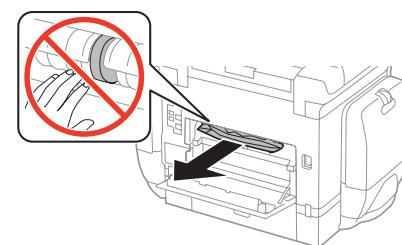


1. 背面カバーを開けます。

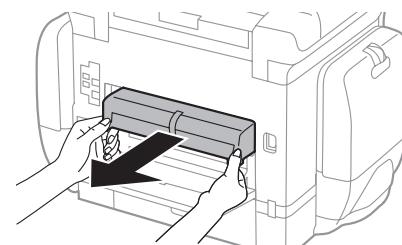
2. 詰まっている用紙を取り除きます。

参考

用紙が取り除けないときは背面ユニットを少し引いてください。

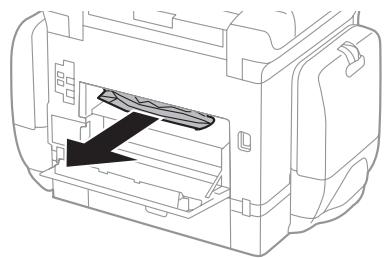


3. 背面ユニットを引き出します。

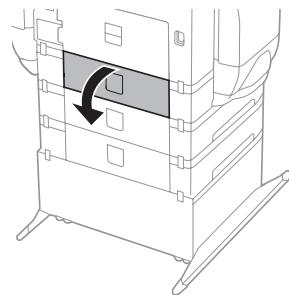


背面カバー（E）から詰まった用紙を取り除く

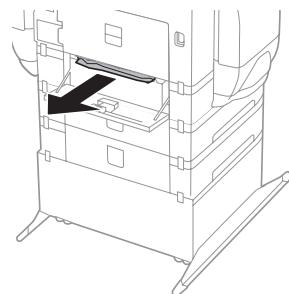
4. 詰まっている用紙を取り除きます。



1. 背面カバーを開けます。



5. 背面ユニットをセットします。



6. 背面カバーを閉めます。

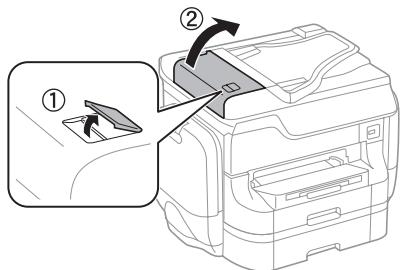
2. 詰まっている用紙を取り除きます。

3. 背面カバーを閉めます。

ADF (F) に詰まった用紙を取り除く

注意 原稿カバーを開閉するときは、手や指を挟まないように注意してください。けがをするおそれがあります。

1. レバーをつまんで ADF カバーを開けます。



2. 詰まっている用紙を取り除きます。

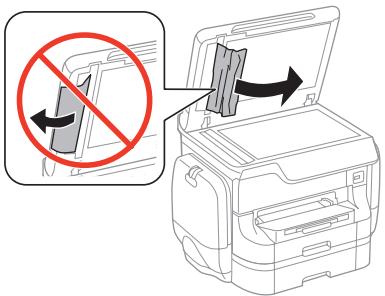


3. ADF カバーを閉めます。

4. 原稿カバーを開けます。



5. 詰まっている用紙を取り除きます。



6. 原稿カバーを閉めます。



7. ADF を上げて、詰まっている用紙を取り除きます。

正しく給紙ができない

印刷用紙が詰まる、斜めに給紙される、重なって給紙される、給紙されない、排出されてしまうなどのトラブルがあるときは、以下を確認してください。

プリンターを水平な場所に設置して、適切な環境で使用してください。

本製品で印刷できる用紙を使用してください。

印刷用紙取り扱い上のご注意に従ってください。

印刷用紙を正しい方向でセットして、印刷用紙の側面に用紙ガイドを合わせてください

印刷用紙はセット可能枚数を超えてセットしないでください。

普通紙は用紙ガイドの▼マーク下の線を越えてセットしないでください。

用紙カセットを奥までセットしてください。

カセットユニットを増設したときは、プリンタードライバーで給紙装置追加の設定をしてください。

背面 MP トレイに用紙をセットしているのに用紙なしのエラーが発生するときは、用紙を背面 MP トレイの中央にセットし直してください。

手動両面印刷で用紙が重なって給紙されるときは、給紙装置内にセットしてある印刷用紙を取り除いてから、裏面をセットしてください。

通紙（給排紙）をして、給紙経路をクリーニングしてください。

印刷中にインクケースを開けたらすぐに閉めてください。インクケースを開けたままにすると印刷処理が中断されます。

印刷中に背面カバーを開けないでください。用紙が詰まる原因になります。

給紙装置の用紙サイズと用紙種類の設定が正しいことを確認してください。

印刷できない

プリンターが動作しない、または何も印刷されないときは、以下の項目を確認してください。

利用者制限されたプリンターでは、ユーザー名とパスワードが要求されます。パスワードが分からないときは管理者に問い合わせてください。

Mac OS X では、利用者制限されたプリンターでは印刷できないことがあります。管理者に問い合わせてください。

プリンターとコンピューターを接続しているケーブルをしっかりと差し込んでください。

USB ハブ使用時は、プリンターとコンピューターを直接接続してみてください。

ネットワーク環境下では、プリンターがネットワークに接続されているか確認してください。操作パネルの表示や、ネットワークステータスシートを印刷して接続状況を確認できます。ネットワークに接続できないときは「ネットワークガイド」をご覧ください。

大きい画像の印刷では、コンピューターのメモリーが足りなくなることがあります。解像度を下げたり、サイズを小さくしたりして印刷してください。

Windows の場合、プリンタードライバーで [ユーティリティ] タブの [印刷待ち状態表示] をクリックして以下を確認してください。

- ・印刷待ちのジョブがないこと
必要なら印刷を中止してください。
- ・一時停止やオフラインになっていないこと
一時停止またはオフラインになっているときは、[プリンター] メニューで一時停止 またはオフラインのチェックを外してください。
- ・[プリンター] メニューでお使いのプリンターが通常使うプリンターに設定されている（チェックが付いている）こと
設定されていないときは、通常使うプリンターに設定してください。

Mac OS X の場合、プリンターのステータスが [一時停止] になっていないか確認してください。

メニューの [システム環境設定] - [プリンタとスキャナ]（または [プリントとスキャン]、[プリントとファックス]）の順に選択し、お使いのプリンターをダブルクリックします。[一時停止] になっているときは、[再開] をクリックしてください。

ノズルチェックして、目詰まりしているときはヘッドクリーニングしてください。

AirPrint 使用時は、ホーム画面で [セットアップ] - [システム管理設定] - [プリンター設定] - [給紙装置設定] の順に選択して、[用紙設定画面自動表示] を有効にしてください。無効になっていると AirPrint は使用できません。

必要なプロトコルや設定が無効になっているため AirPrint が使えない可能性があります。Web Config で AirPrint を有効にしてください。

印刷速度が遅い

約 10 分以上連続して印刷していると、高温によるプリンター内部の損傷を防ぐための機能が働き、速度を下げる印刷します（印刷は継続できます）。印刷を中断し、電源を入れたまま 30 分以上放置した後は通常の速度で印刷します。電源を切って放置しても印刷速度は回復しません。

不要なアプリケーションソフトを終了させてください。

操作パネルやプリンタードライバーの印刷品質を下げる印刷してください。印刷品質が高いと印刷速度が遅くなります。

双方向印刷設定を有効にしてください。双方向印刷はプリントヘッドが左右どちらに移動するときも印刷するため、印刷速度が速くなります。

- ・操作パネル
JPEG または TIFF 印刷時に、[設定] を押して、[双方向印刷] を有効にします。
- ・Windows
プリンタードライバーの [応用設定] タブで [双方向印刷] をチェックします。
- ・Mac OS X
メニューの [システム環境設定] - [プリンタとスキャナ]（または [プリントとスキャナ] または [プリントとファックス]）の順に選択し、お使いのプリンターを選択します。
[オプションとサプライ] - [オプション]（または [ドライバ]）の順にクリックします。
[双方向印刷] で [オン] を選択します。

静音モードを無効にしてください。静音動作中は印刷速度が遅くなります。

- ・Windows
プリンタードライバーの [基本設定] タブで [静音動作モード] を [オフ] にします。
- ・Mac OS X
メニューの [システム環境設定] - [プリンタとスキャナ]（または [プリントとスキャナ]、[プリントとファックス]）の順に選択し、お使いのプリンターを選択します。
[オプションとサプライ] - [オプション]（または [ドライバ]）の順にクリックします。
[静音動作モード] で [オフ] を選択します。

スキャンできない

利用者制限されているプリンターでは、スキャン時にユーザー名とパスワードが要求されます。パスワードが分からないときは管理者に問い合わせてください。

Mac OS X の場合、プリンターが利用者制限されているときはスキャンできないことがあります。管理者に問い合わせてください。

ADFからのスキャン時は、原稿カバーや ADF カバーが閉まっているか確認してください。

プリンターとコンピューターを接続しているケーブルを、しっかりと差し込んでください。

USB ハブ使用時は、プリンターとコンピューターを直接接続してみてください。

EPSON Scan の起動時にスキャナリストが表示されたら、お使いのプリンター（スキャナー）を選択してください。

TWAIN 対応アプリケーションからの EPSON Scan 起動時には、お使いのプリンター（スキャナー）を選択してください。

Windows の場合、[スキャナーとカメラ] でお使いのプリンター（スキャナー）が表示されていることを確認してください。プリンター（スキャナー）は「EPSON XXXXX（プリンター名）」と表示されます。表示されないときは、EPSON Scan をアンインストールして、再インストールしてください。[スキャナーとカメラ] フォルダーを表示させる手順は以下です。

- ・Windows 8.1/Windows 8/Windows Server 2012 R2/Windows Server 2012
[デスクトップ] - [設定] - [コントロールパネル] の順にクリックして、検索ボックスに「スキャナーとカメラ」と入力します。[スキャナーとカメラの表示] をクリックして、プリンターが表示されているか確認します。
- ・Windows 7/Windows Server 2008 R2
スタートボタンをクリックし、[コントロールパネル] を選択して、検索ボックスに「スキャナーとカメラ」と入力します。[スキャナーとカメラの表示] をクリックして、プリンターが表示されているか確認します。
- ・Windows Vista/Windows Server 2008
スタートボタンをクリックし、[コントロールパネル] - [ハードウェアとサウンド] - [スキャナとカメラ] の順に選択して、プリンターが表示されているか確認します。
- ・Windows XP/Windows Server 2003 R2/Windows Server 2003
スタートボタンをクリックし、[コントロールパネル] - [プリンタとその他のハードウェア] - [スキャナとカメラ] の順に選択して、プリンターが表示されているか確認します。

スキャンできない（続き）

TWAIN 対応アプリケーションから EPSON Scan を起動してスキャンできないときは、TWAIN 対応アプリケーションをアンインストールして、再インストールしてください。

Intel 社製プロセッサー搭載コンピューターの Mac OS X の場合、EPSON Scan 以外のエプソン製スキャナードライバー（Rosetta/PPC 版）がインストールされていれば、これらと EPSON Scan をアンインストールして、EPSON Scan を再インストールしてください。

その他のトラブル

プリンターに触れたときに電気を感じる

多数の周辺機器をコンピューターに接続していると、プリンターに触れたときに電気を感じることがあります。プリンターを接続しているコンピューターからアース（接地）を取ってください。

動作音が大きい

動作音が大きいときは静音モードに設定してください。ただし、動作速度が遅くなることがあります。

- Windows プリンタードライバー
[基本設定] タブの「静音動作モード」で「オン」を選択します。
- Mac OS X プリンタードライバー
メニューの「システム環境設定」 - 「プリントとスキャナ」（または「プリントとスキャン」、[プリントとファクス]）の順に選択し、お使いのプリンターを選択します。[オプションとサプライ] - [オプション]（または[ドライバ]）の順にクリックします。[静音動作モード] で「オン」を選択します。

その他のトラブル（続き）

日時、時刻がずれている

操作パネルで日付と時刻を正しく設定してください。落雷などで停電したり、電源を切ったまま長時間放置したりすると、プリンターの設定時刻がずれることができます。

外部メモリーが認識されない

操作パネルの「外部メモリー設定」で外部メモリーを有効にしてください。

外部メモリーにデータを保存できない

- 外部メモリーをプリンターに挿入し、「受信ファックスの処理」 - 「その他の設定」 - 「保存専用フォルダーの作成」を実行して受信文書保存用のフォルダーを作成してください。作成されていない外部メモリーは使用できません。
- 外部メモリーが書き込み禁止になっていないか確認してください。
- 外部メモリーの空き容量が十分にあるか確認してください。残量が少ないと保存できません。

パスワードを忘れた

管理者のパスワードを忘れたときは、保守サービス実施店またはスマートチャージセンターにご相談ください。

ソフトウェアがセキュリティーソフトにブロックされる（Windowsのみ）

[コントロールパネル] のセキュリティ設定で、Windows ファイヤーウォールで許可するプログラムに対象のソフトウェアを追加してください。

詳しくはお近くのエプソンのスマートチャージ取扱販売店までお問い合わせください。

●エプソンのスマートチャージ ホームページ <http://epson.jp/smc/>

EPSON エプソン販売 株式会社 〒160-8324 東京都新宿区西新宿6-24-1 西新宿三井ビル24階 **セイコー-エプソン 株式会社** 〒392-8502 長野県諏訪市大和3-3-5

■エプソンのホームページ <http://www.epson.jp>
各種製品情報、各種ライバーソフトの提供、サポート等内のさまざまな情報を掲載したエプソンのホームページです。

お求め、ご相談は信用とサービスの行き届いた当店へ。

■エプソンのスマートチャージ全般に関するお問い合わせ
スマートチャージセンター エプソンのスマートチャージ専門窓口です。
050-3155-8655

■上記電話番号はKDDI会社の電話サービスを利用しています。

電話のかけ間違いが増えておりますので、番号をよくお確かめのうえおかけください。

(2014年5月13日現在)